ImageMixer VCD

- チュートリアル
- リファレンス

Copyright © 2002, PIXELA Corp. All rights reserved.

Video CDを作成しよう！

ImageMixer with VCD（以下：IMxVCD）は、ムービー形式のVideo CDを作成するためのオーサリングソフトです。
ムービーを追加することで、Video CDの再生時に表示するメニュー画面のムービーボタンを作成し、ムービーボタンの設定や、背景やBGMの適用などメニュー画面のスタイルの設定を行います。
ムービーボタンには選択番号が割り振られており、選択番号と再生をコントロールする再生機器のリモコンは連動しています。例えば、メニュー画面の選択番号［1］のムービーを表示する場合は、リモコンの［1］を押す（再生機器により操作は異なる場合があります。）という具合です。
それでは、流れに従ってVideo CDを作成してみましょう！

☞ 重要
動作についての注意事項を必ずご覧ください。
Macintoshでは、IMxVCDを使用してディスクに直接ライティングすることはできません。Roxio社のToastがサポートしているVideo CD作成に対応したVideo CDイメージを作成できますので、別途Toastを使用してディスクにライティングしてください。

☞ 参照
機能の詳細についてはリファレンスをご参照ください。

ムービーを追加

IMxVCDを起動して、Video CDに収録するムービーを登録します。登録したムービーは、Video CDを再生する時に表示されるメニュー画面のムービーボタンになります。

メニューの編集

Video CDを再生する時に表示されるメニュー画面のレイアウトや、背景やBGMなどのスタイルを適用します。

プレビュー

プレビューを実行して、オーサリング結果を確認します。

作成

オーサリングした内容でVideo CD、またはVideo CDイメージを作成します。

Copyright © 2002, PIXELA Corp. All rights reserved.

ムービーを追加

ムービーの追加を行うことで、メニューレイアウト画面にムービーボタンとして表示されます。ムービーボタンは、容量表示のバーが一杯になるまで複数追加でき、1つのメニュー画面に最大6つ表示できます。

重要
ムービーの数がプロジェクト全体で97以上になる場合は追加は行えません。

1. ImageMixerを起動します。

Windowsの場合

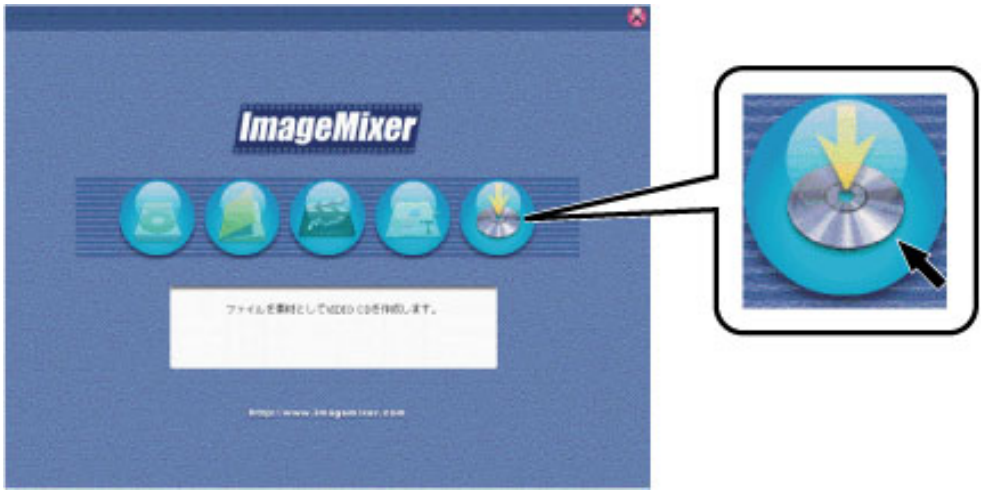
［スタート］-［プログラム］-［PIXELA］-［ImageMixer］-［ImageMixer with VCD］を選択します。

ポイント
インストールの時にショートカットキーを作成している場合は、デスクトップにある［ImageMixer with VCD］ショートカットアイコンをダブルクリックすることでもImageMixerを起動できます。

Macintoshの場合

ハードディスクにインストールした［ImageMixer］フォルダにある［ImageMixer with VCD］アイコンをダブルクリックします。

2. モードセレクターが表示されますので、一番右の［IMxVCD］ボタンをクリックします。



3. ImageMixerVCD（以下：IMxVCD）が起動して、スタート画面が表示されますので、［Video CD］ボタンをクリックします。

4. メニューレイアウト画面が表示されますので、 ① ムービーをデスクトップから直接メニューレイアウト画面にドラッグ＆ドロップします。
② 追加したムービーがメニュー画面のムービーボタンとしてメニューレイアウト画面に追加されます。
複数のムービーを追加する場合は、手順3を繰り返し行います。

ポイント
Windowsの場合は、エクスプローラからのムービーの追加も行えます。
また、メニューレイアウト画面にある［ムービー追加］ボタンをクリックして表示されるダイアログで、ムービーを指定することでも同じ操作を行えます。

Copyright © 2002, PIXELA Corp. All rights reserved.

メニューの編集（1）

- 環境設定
- スタイルの設定
  - メニュー画面にスタイルを適用しよう
  - メニュー画面の背景を設定しよう
- ムービーボタン名の設定
  - ムービーボタン名を変更しよう
  - ムービーボタン名の文字設定を変更しよう
- タイトルの設定
  - メニュー画面のタイトルを変更しよう
  - メニュー画面のタイトルの文字設定を変更しよう

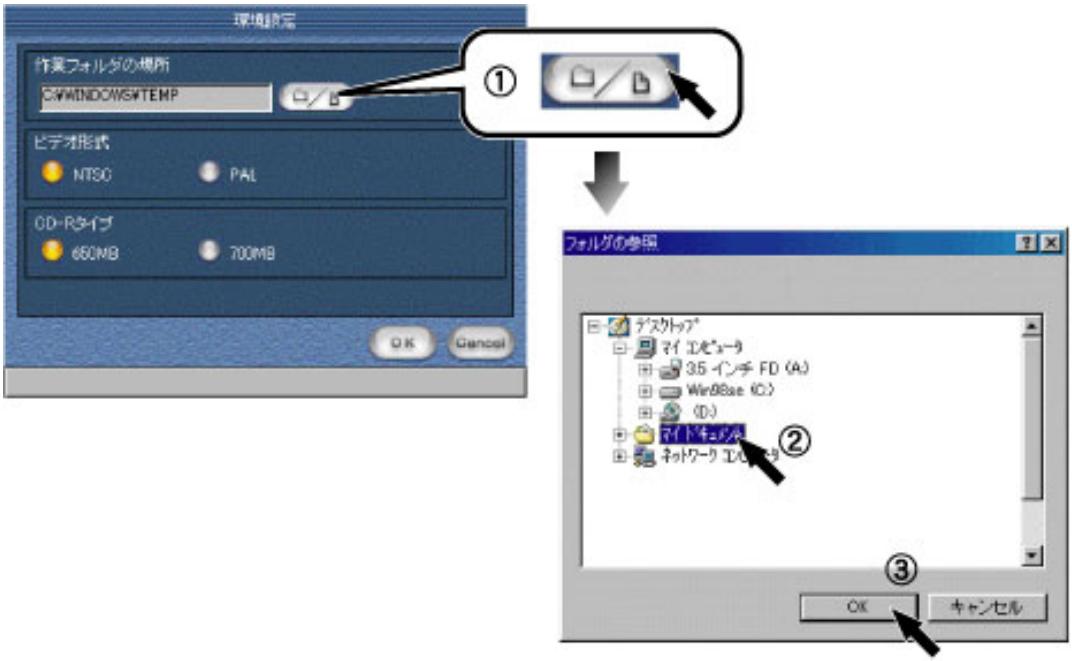
Copyright © 2002, PIXELA Corp. All rights reserved.

メニューの編集（2）

環境設定

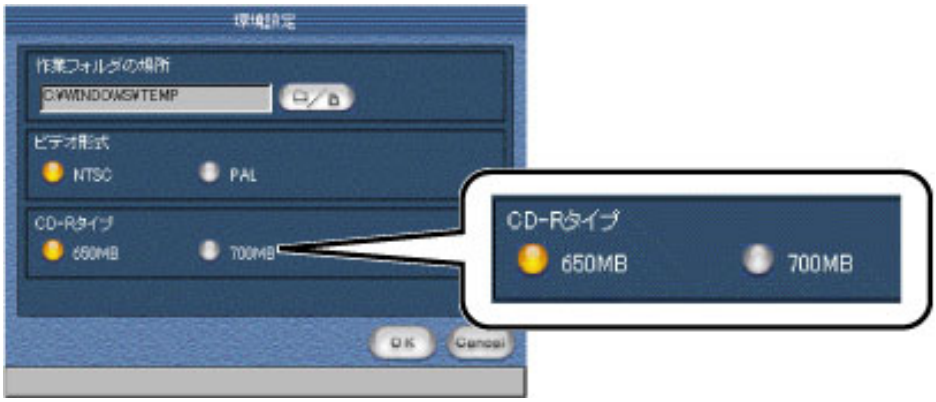
1. ナビゲーションバーの［環境設定］ボタンをクリックして、［環境設定］ダイアログを表示します。

2. ① ［参照］ボタンをクリックして、② Windowsの場合はIMxVCD/DVDで作業するフォルダを選択します。（Macintoshの場合は作業用ディスクを選択します。）続けて ③ ［OK］ボタンをクリックします。



3. Video CDの［ビデオ方式］を選択します。

4. Video CDの作成に使用するディスクの容量を選択します。



ポイント
環境設定は、ナビゲーションバーの［環境設定］ボタンをクリックすることで、いつでも設定できます。

Copyright © 2002, PIXELA Corp. All rights reserved.

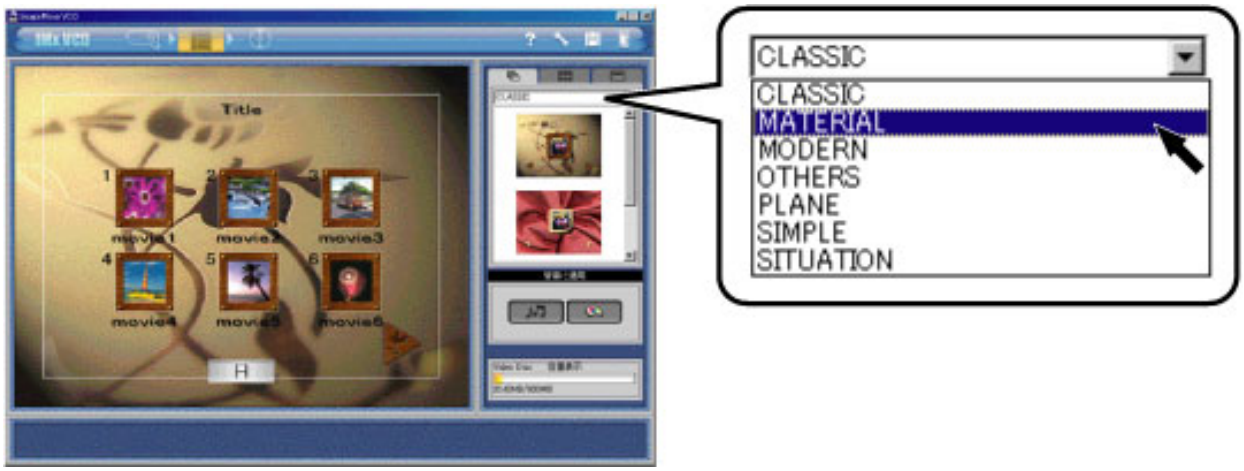
メニューの編集（3）

スタイルの設定

メニュー画面にスタイルを適用しよう

1. ［スタイル］タブをクリックして、［スタイル］設定パネルを表示します。

2. ［スタイルカテゴリ］メニューを選択して、スタイルテンプレートを表示します。



3. スタイルテンプレートをクリックして、スタイルを適用します。
選択したスタイルがメニューレイアウト画面に適用されます。

メニュー画面に背景を設定しよう

1. ［スタイル］タブをクリックして、［スタイル］設定パネルを表示します。

2. 背景に適用する静止画ファイルを以下の手順で選択します。

   重要
   静止画ファイルのみ背景に適用できます。

   ダイアログで適用

   ① ［背景適用］ボタンをクリックするとダイアログが表示されますので、② 静止画ファイルを選択して、③ ［開く］ボタンをクリックします。

ドラッグ＆ドロップして適用

静止画ファイルのアイコンをデスクトップから直接［背景適用］ボタンにドラッグ＆ドロップします。

ポイント

Windowsの場合は、エクスプローラからドラッグ＆ドロップすることでも背景を適用できます。

［サウンド適用］ボタンで、背景の適用と同じ手順で背景画像にサウンド（BGM）を適用できます。

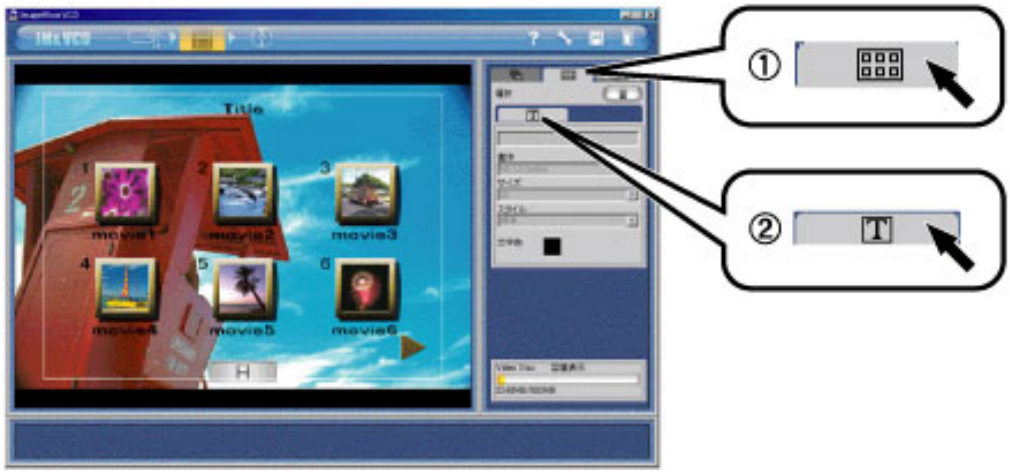
Copyright © 2002, PIXELA Corp. All rights reserved.

メニューの編集（4）

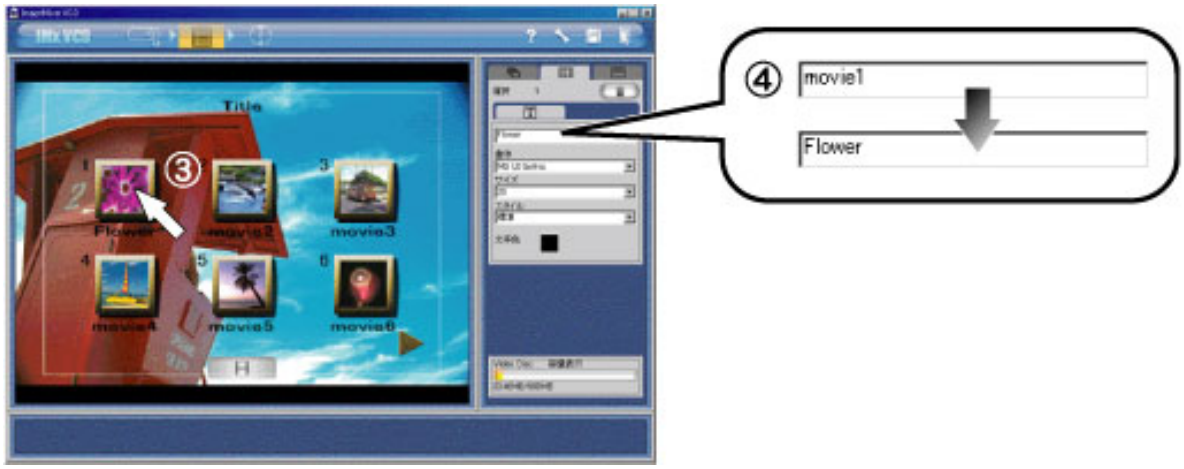
ムービーボタン名の設定

ムービーボタン名を変更しよう

1. ① ［ムービーボタン］タブをクリックして、② ［テキスト］タブをクリックし、ムービーボタンの設定パネルを表示します。

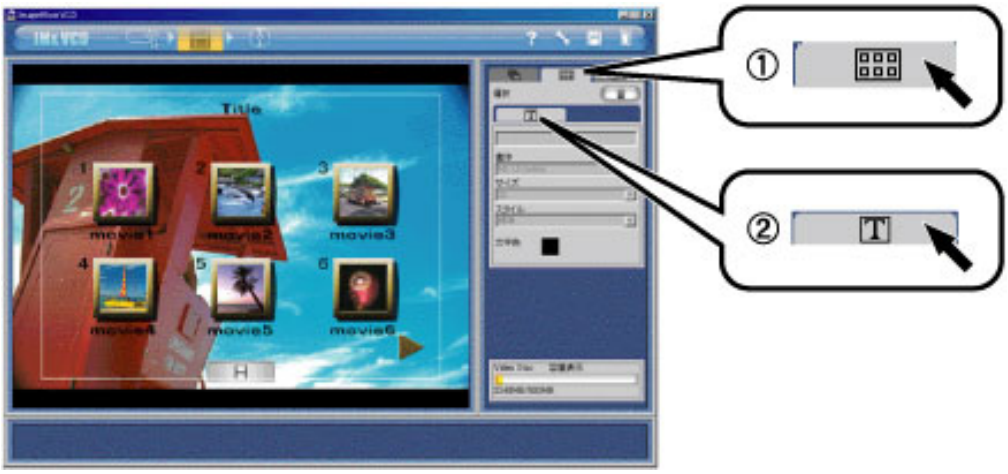


2. ③ メニューレイアウト画面に配置されたムービーボタンを選択すると、テキストボックスに現在のムービーボタン名が表示されますので、④ ムービーボタン名を入力し直します。

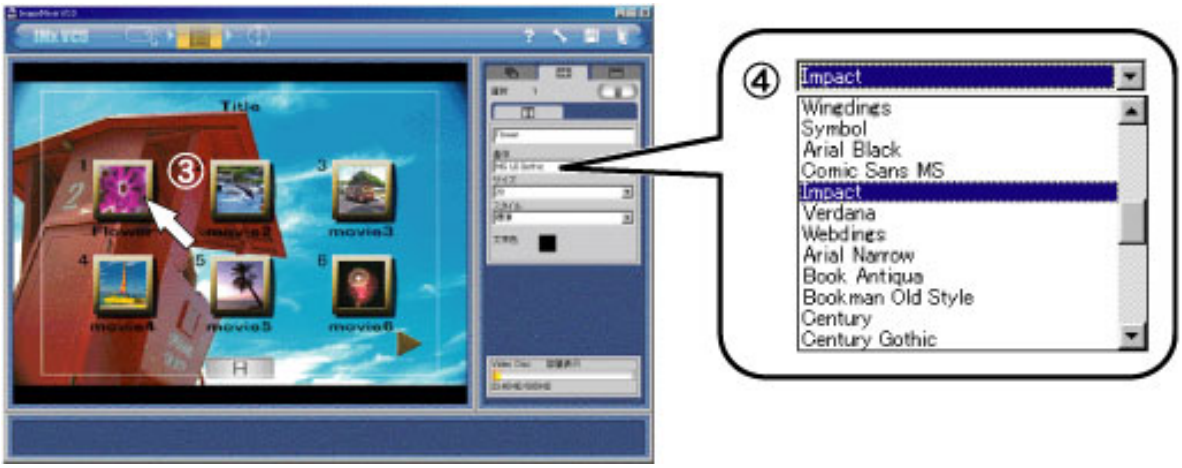


ムービーボタン名の文字設定を変更しよう

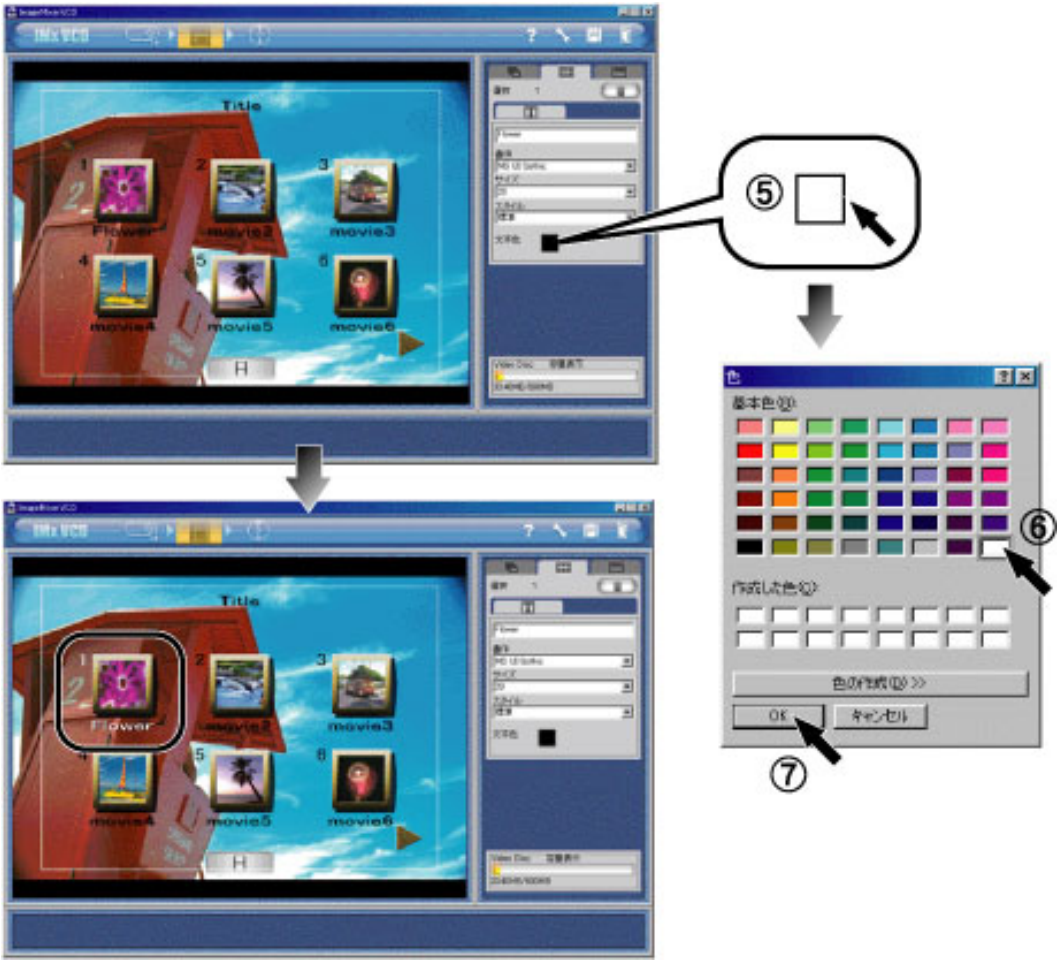
1. ① ［ムービーボタン］タブをクリックして、② ［テキスト］タブをクリックします。



2. ③ ムービーボタンを選択して、④ ムービーボタン名の文字の書体、サイズ、スタイルをポップアップメニューから選択します。



3. ⑤ 文字色のプレビューボックスをクリックすると表示されるカラーパレットで、⑥ ムービーボタン名の文字の色を選択し、⑦ ［OK］ボタンをクリックします。



Copyright © 2002, PIXELA Corp. All rights reserved.

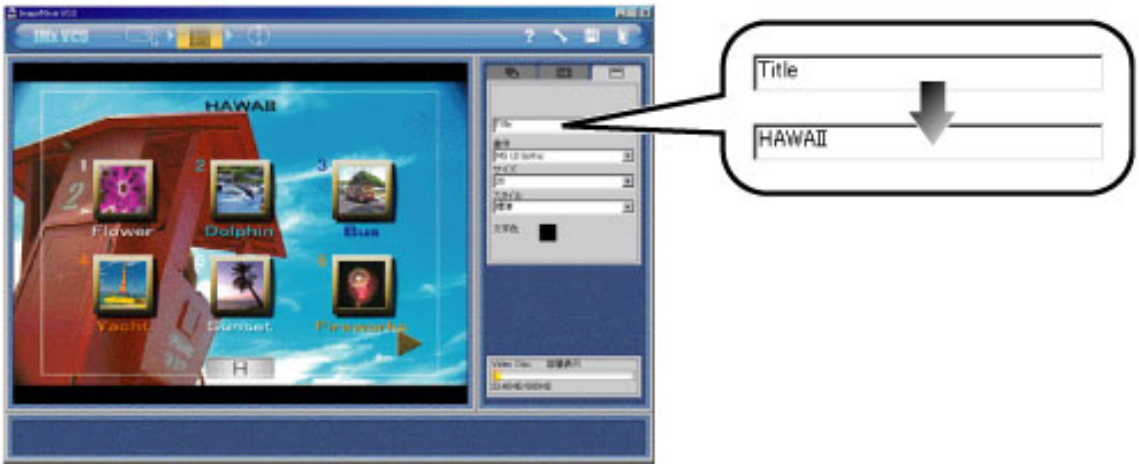
メニューの編集（5）

メニュー画面のタイトルの設定

メニュー画面のタイトルを変更しよう

1. ［タイトル］タブをクリックして、［タイトル］設定パネルを表示します。

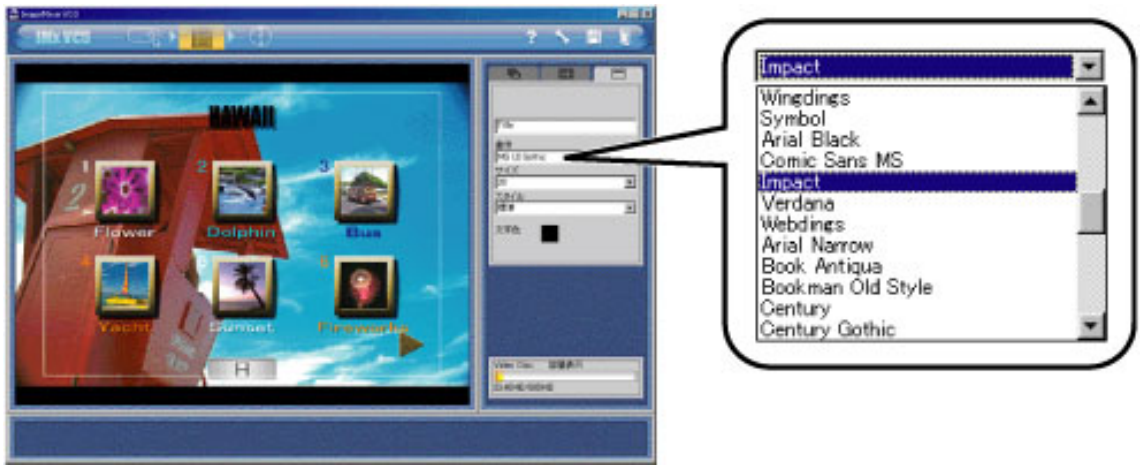
2. テキストボックスに現在のメニュー画面のタイトルが表示されますので、入力し直します。



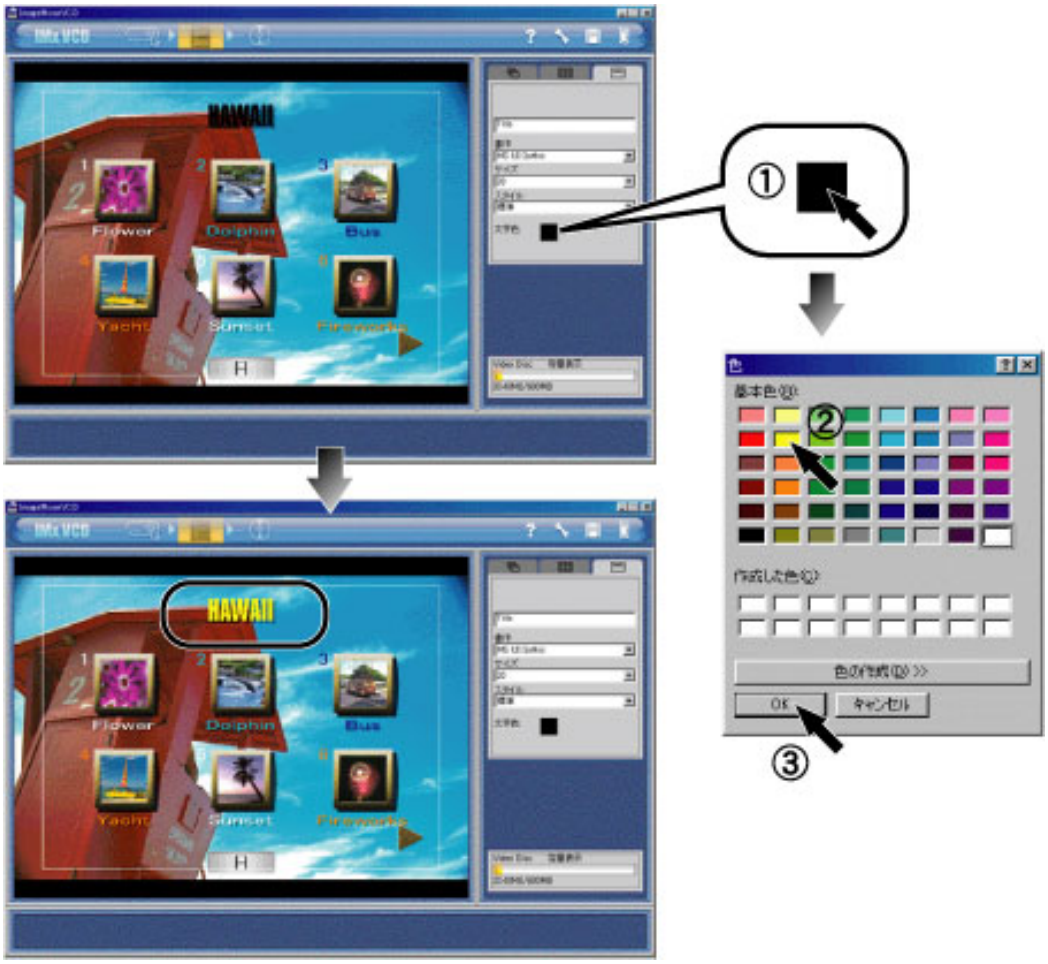
メニュー画面のタイトルの文字設定を変更しよう

1. ［タイトル］タブをクリックして、［タイトル］設定パネルを表示します。

2. タイトルの文字の書体、サイズ、スタイルをポップアップメニューから選択します。



3. ① 文字色のプレビューボックスをクリックすると表示されるカラーパレットで、② タイトルの文字の色を選択し、③ ［OK］ボタンをクリックします。



Copyright © 2002, PIXELA Corp. All rights reserved.

プレビュー

プレビューを実行して、オーサリング結果を確認します。

プレビューは、ナビゲーションバーの［プレビュー／作成］ボタンをクリックすることで表示します。

選択番号とコントロールボタンの番号は一致しており、Video CDの再生をコントロールする再生機器のリモコンの選択番号に対応しています。
例えば、［プレビュー］パネルの［1］ボタンをクリックすると現在表示しているメニュー画面の選択番号［1］のムービーが再生され、［プレビュー］パネルの［3］ボタンをクリックすると現在表示しているメニュー画面の選択番号［3］のムービーが再生されます。

メニュー画面が複数ある場合は、［プレビュー］パネルの ① ［前にスキップ］ボタンまたは ② ［次にスキップ］ボタンをクリックすることでメニュー画面を切り替えます。

Copyright © 2002, PIXELA Corp. All rights reserved.

作成

Video CDまたはVideo CDイメージを作成します。

重要
動作についての注意事項を必ずご覧ください。

Windows

1. ［作成］ボタンをクリックします。

2. ［Video CDの作成］ダイアログが表示されますので、 ① 作成するVideo CDのディスク名を入力します。

重要
ディスク名には半角大文字で、数字の「0～9」、英文字「A～Z」、アンダーバー「_」を使用でき、30文字まで入力できます。

3. ② ライティングするドライブを選択して、 ③ ライティング速度を選択し、 ④ 書き込み設定を行います。

4. ⑤ ［OK］ボタンをクリックして、Video CDの作成を実行します。

Macintosh

重要
Macintoshでは、IMxVCDを使用してディスクに直接ライティングすることはできません。Roxio社のToastがサポートしているVideo CD作成に対応したVideo CDイメージを作成できますので、別途Toastを使用してディスクにライティングしてください。

1. ［作成］ボタンをクリックします。

2. ［Video CDの作成］ダイアログが表示されますので、 ① 作成するVideo CDのディスク名を入力し、 ② Video CDイメージを保存するフォルダを指定します。

重要
ディスク名には半角大文字で、数字の「0～9」、英文字「A～Z」、アンダーバー「_」を使用でき、30文字まで入力できます。

3. ③ ［OK］ボタンをクリックして、Video CDイメージの作成を実行します。
作成したVideo CDイメージは、指定した保存場所に［Cdimage］という名前のファイルで保存されます。

Copyright © 2002, PIXELA Corp. All rights reserved.

チュートリアル
Step1：ムービーの追加
Step2：メニューの編集
Step3：プレビュー
Step4：作成
リファレンス
はじめに
ご使用になる前に
必ずお読みください
IMxVCDでできること
動作環境
動作についての注意事項
アンインストール
IMxVCDの起動
IMxVCDの終了
スタート画面／画面構成
ナビゲーションバー
メニューレイアウト／画面構成
スタイル設定パネル
ムービーボタン設定パネル
タイトル設定パネル
プレビューと作成／画面構成
プレビューパネル
Video CDの作成（Win）
Video CDイメージの作成（Mac）
環境設定
ダイアログのボタンについて
IMxVCDで扱えるファイル形式
用語解説
対応ドライブ表
ユーザーサポートについて

はじめに

このたびは、ImageMixer with VCD（以下：IMxVCD）をご使用いただき誠にありがとうございます。
本書は、本製品の操作について説明した取扱説明書です。正しくご使用いただくため、必ず本書をお読みください。
なお、本書に記載できなかった事項については、付属のCD-ROMに収録している「ReadMe.txt」（Windows）または「はじめにお読みください」（Macintosh）に記載しておりますので、あわせてご覧ください。

ご使用になる前に

本製品／本書についての注意事項

- 製品改良のため、将来予告なく外観または仕様の一部を変更する場合があります。
- 本製品を運用した結果の影響については、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 人命に関わる機器および設備、高度の信頼性を要求する機器や設備などへの使用による人身事故および財産損害などの発生に対し、弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 録画した映像や画像の使用は、その目的や用途に関わらず禁止されているものがありますので、ご注意ください。
- 録画や録音された録画物や実演、展示物などは、個人として楽しむなどの他は著作権法上、権利者に無断で使用することはできません。
- 本書の内容の一部および全てを無断で転載することは禁じられています。
- 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一不備な点や誤りなどにお気づきになりましたら、ご連絡ください。
- 本書では、WindowsおよびMacintoshの基本的な操作については記載しておりません。ウィンドウの操作など、基本操作はWindowsおよびMacintoshの一般的な使い方に準拠しております。
- 本書に使用している画面のほとんどはWindowsのものです。WindowsとMacintoshでは、画面が若干異なる場合があります。また画像ははめ込みの場合があります。
- 本製品および本書で記載している会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。本書では、® や ™マークは明記しておりません。
- 本書で使用している［重要］は特に注意していただきたい内容、［ポイント］は参考にしていただきたい内容、［参照］は参照していただきたいページについて記述しています。また、リンクをクリックしていただくと、関連する事項のページへジャンプします。
- 本書で使用している［］はクリック、［］はダブルクリック、［］はドラッグまたはドラッグ＆ドロップの操作を意味します。

商標について

- Windows ® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
  Windowsの正式名称は、Microsoft ® Windows ® Operating System です。
- Macintosh は、米国 Apple Computer, Inc. の商標です。
- その他、本書に記載されている社名および商品名は、各社の商標、登録商標および商品です。

ご注意

1. インストールCD-ROMに収めてある弊社作成のマニュアルガイドおよびソフトウェア（以下本製品という）のすべての権利は、株式会社ピクセラに帰属します。
2. 本製品内容の一部または、全部を無断で複製または転載することは、固くお断わりします。
3. 本製品の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
4. 弊社は、本製品に関するいかなる保証も致しません。また、本製品の欠陥の結果発生する直接、間接、特別または必然的な損害について、仮に当該の損害が発生する可能性が告知されていた場合でも、何等の責任を負いません。同様に弊社は、コンピュータプログラムまたはデータの回復もしくは再生に要する費用、本製品を組み込まれたうえで使用されるコンピュータプログラム等につき、一切の責任を負いません。

   本CD-ROMに掲載されている画像データ（キャラクター含む）は著作権法に基づいて著作権にともなう全ての権利が保護されています。著作権者以外の第三者が著作権者の許諾無しに販売、レンタル、譲渡、複製を行うことはできません。 著作権法に違反する行為は刑事罰の対象となりますのでご注意ください。 本CD-ROM内の画像データはお客様が個人で使用する場合のみ使用を許諾されます。 本CD-ROM内の画像データをお客様が商用として複製使用することはできません。また、お客様がデータを一部修正、改変したものを商用として使用することもできません。

Contents distributed by

Copyright © 2002, PIXELA Corp. All rights reserved.

チュートリアル
Step1：ムービーの追加
Step2：メニューの編集
Step3：プレビュー
Step4：作成
リファレンス
はじめに
ご使用になる前に
必ずお読みください
IMxVCDでできること
動作環境
動作についての注意事項
アンインストール
IMxVCDの起動
IMxVCDの終了
スタート画面／画面構成
ナビゲーションバー
メニューレイアウト／画面構成
スタイル設定パネル
ムービーボタン設定パネル
タイトル設定パネル
プレビューと作成／画面構成
プレビューパネル
Video CDの作成（Win）
Video CDイメージの作成（Mac）
環境設定
ダイアログのボタンについて
IMxVCDで扱えるファイル形式
用語解説
対応ドライブ表
ユーザーサポートについて

必ずお読みください

IMxVCDをインストールする前に以下のソフトウェア製品使用許諾契約書を必ずお読みください。IMxVCDをインストールする場合は、お客様が以下の内容に同意いただいたことになります。

ソフトウェア製品使用許諾契約書

お客様は、この使用許諾契約書（以下、本契約）の下記使用許諾条件にしたがって、ソフトウェアプログラム（以下、本プログラム）ならびに取扱説明書等の付属物を使用する譲渡不能な非独占的権利を株式会社ピクセラより許諾されます。

許諾事項

- お客様に本プログラムを1台のコンピュータにインストールして利用する権利を非独占的に許諾いたしますが、この権利を第三者に譲渡することはできません。
- 本プログラムは、バックアップの目的でのみ、著作権に関する表示が元の状態のまま残されることを条件に、マシン読み取り可能な形態でプログラムを１部複製できます。

禁止事項

- 本プログラムをネットワーク上で使用することはできません。ネットワーク上の複数のコンピュータで使用する場合は、別途、株式会社ピクセラから各コンピュータ毎の使用権を取得することが必要です。
- お客様は、本プログラムを再使用許諾、譲度、頒布、貸与その他の方法により第三者に使用もしくは利用させることはできません。
- お客様は、本プログラム及び付属物の全部または一部を修正、改変、逆コンパイルまたは逆アセンブルすることはできません。または第三者にこのような行為をさせてはなりません。

契約の終了

お客様が、本プログラムまたは付属物を許可なく複製したり、上記許諾条件に違反した場合には、本契約は自動的に終了するほか、株式会社ピクセラにより他の法的な措置がとられることがあります。契約終了の場合、お客様は、本プログラム、付属物、複製物一切を廃棄または株式会社ピクセラに返還するものとします。

保証と免責

本プログラムおよび付属物は、明示黙示を問わず、商品性、お客様の特定の使用目的への適合性と合致するものではありません。 また、株式会社ピクセラは、本プログラムの機能がお客様の要求と合致すること、あるいは本プログラムの作動に中断やエラーのないことを保証するものではありません。
株式会社ピクセラは、本プログラムの使用に付随または関連して生じる直接的または間接的な損失、損害などについて、如何なる場合においても一切責任を負わず、また本プログラムの使用に起因または関連してお客様と第三者との間に生じたいかなる紛争についても、一切責任を負いません。

Copyright © 2002, PIXELA Corp. All rights reserved.

チュートリアル
Step1：ムービーの追加
Step2：メニューの編集
Step3：プレビュー
Step4：作成
リファレンス
はじめに
ご使用になる前に
必ずお読みください
IMxVCDでできること
動作環境
動作についての注意事項
アンインストール
IMxVCDの起動
IMxVCDの終了
スタート画面／画面構成
ナビゲーションバー
メニューレイアウト／画面構成
スタイル設定パネル
ムービーボタン設定パネル
タイトル設定パネル
プレビューと作成／画面構成
プレビューパネル
Video CDの作成（Win）
Video CDイメージの作成（Mac）
環境設定
ダイアログのボタンについて
IMxVCDで扱えるファイル形式
用語解説
対応ドライブ表
ユーザーサポートについて

IMxVCDでできること

Video CDが作成できる!!

IMxVCDでは、以下の規格に準拠したVideo CDを作成するするためのオーサリングソフトです。Video CDはVideo Compact Discの略で、Video CDを簡単に言えば、CD-Rを使用してVHS（またはVTR）並みの品質の映像（MPEG-1形式）と音声を記録したものです。Video CDの再生機器としてはVideo CDの再生に対応したパソコンやDVDプレーヤーなどがあります。

IMxVCDで作成するVideo CDの規格について

IMxVCDで作成するVideo CDまたはVideo CDイメージは、Video CD Ver2.0規格に準拠しています。この規格は、メニューなどを使用してユーザーが再生順序を変更することができるプレイバックコントロール機能などが特長です。
NTSCとPALという2つの標準的なTV信号フォーマットに対応しています。
映像ビットレートは1.15Mbps、解像度はNTSCの時で352×240ピクセル（30fps）、PALの時で352×288ピクセル（25fps）、音声はMPEG-1（Layer-2）形式224kbps（ステレオ1chまたはモノラル2ch）となっています。

IMxVCDでのVideo CDの作成について（Windows）

従来は、Video CDイメージを作成してCDライティングソフトで記録する方法が主流でしたが、IMxVCDではVideo CDを作成するためのCD-Rドライブなどの記録デバイスに直接ライティングを行うため、CDライティングソフトは不要となり、オーサリングしたその場で手間をかけることなく記録することができます。

Copyright © 2002, PIXELA Corp. All rights reserved.

チュートリアル
Step1：ムービーの追加
Step2：メニューの編集
Step3：プレビュー
Step4：作成
リファレンス
はじめに
ご使用になる前に
必ずお読みください
IMxVCDでできること
動作環境
動作についての注意事項
アンインストール
IMxVCDの起動
IMxVCDの終了
スタート画面／画面構成
ナビゲーションバー
メニューレイアウト／画面構成
スタイル設定パネル
ムービーボタン設定パネル
タイトル設定パネル
プレビューと作成／画面構成
プレビューパネル
Video CDの作成（Win）
Video CDイメージの作成（Mac）
環境設定
ダイアログのボタンについて
IMxVCDで扱えるファイル形式
用語解説
対応ドライブ表
ユーザーサポートについて

動作環境

動作環境に準拠している場合でも、全ての動作を保証するものではありません。

Windows

対応OS
Microsoft ® Windows ® 98/Windows ® 98 Second Edition/Windows ® 2000 Professional/Windows ® Millennium Edition/Windows ® XP Home Edition/Windows ® XP Professionalがプリインストールされ たIBM PC/AT互換機（DOS/V機）

CPU
Intel MMX ® Pentium ® 200MHz以上（Pentium ® III 800MHz以上を推奨）

必要なソフトウェア
DirectX 8.0a以降

メモリ
64MB以上（128MB以上を推奨）

ハードディスク
ディスクの作成には作成するディスクの容量の3倍程度の容量が必要です。

ディスプレイ
4MBのVRAMを搭載したビデオカード
800×600ドット以上、High Color（16bitカラー、65,000色）
Direct Drawドライバ対応

☞ 重要
800×600ドット未満、256色以下では正常に動作しません。

サウンド
16bitステレオサウンドカードおよびスピーカー

その他

- 本ソフトウェアは、DirectX テクノロジに対応しています。ご使用の際には、DirectXが組み込まれている必要があります。
- ディスクの作成には、記録デバイスやライティングソフトが動作する環境が別途必要です。
- 本ソフトウェアのインストールおよび使用には、Windows ® 2000 ProfessionalではPowerUser（標準ユーザー）またはAdministrators（管理者）権限が必要です。Windows ® XPでは管理者権限が必要です。

Macintosh

対応機種
MacOS9.0.4以降［Mac OS X、およびMac OS X(Classic)は非対応］が動作し、PowerPCG3/400、PowerPCG4/400以上のCPUを搭載したPowerMacG4、PowerBookG4、PowerBookG3、iBook、iMac、eMacシリーズ

メモリ

アプリケーションの動作メモリ64MB以上（128MB以上を推奨）

ハードディスク
ディスクイメージの作成には作成するディスクの容量の3倍程度の容量が必要です。

ディスプレイ
800×600ドット以上、32,000色以上

☞重要
800×600ドット未満、256色以下では正常に動作しません。

その他

- QuickTime4以降が動作する環境
- ディスクの作成には、記録デバイスやライティングソフトToast（Roxio社）が動作する環境が別途必要です。

動作についての注意事項

IMxVCDを正しくご使用いただくために、以下のことにご注意ください。

- IMxVCDでディスクの作成を行う前に、記録デバイス（ドライブ）が正常に動作することをご確認ください。
- ディスクの作成を行うには、記録デバイス（ドライブ）メーカーの推奨する環境が必要です。また、記録デバイス（ドライブ）メーカーが提示する警告・指示を必ずお守りください。
- 記録デバイス（ドライブ）メーカーの推奨するディスクを使用してください。
- ディスクの作成に影響を及ぼすソフトウェアやドライバなどがご使用のパソコンにインストールされていないことをご確認ください。
- Video CDを作成するには、別途CD-Rドライブが必要です。
- 検証済みドライブ以外でのCDの作成については動作保証しておりません。
- CD-Rドライブで作成したVideo CDは一部のプレーヤーで再生できない場合があります。
- WindowsのDMA転送モードをONにしていただくことをお勧めします。
- スクリーンセーバーやシステムエージェントなどのタイマーを使用して起動するソフトウェアなどが起動している場合や、常駐ソフトが起動している場合は、ディスクの作成中に影響を及ぼす場合があります。ディスクの作成時には、IMxVCD以外のアプリケーションは起動しないでください。
- メモリやハードディスクの空き容量が十分にあることをご確認ください。極端に少ない場合などはディスクの作成は正常に行えません。
- 書き込み済みディスク、傷や埃がついているなど状態の悪いディスクでは、ディスクの作成は正常に行えません。

Copyright © 2002, PIXELA Corp. All rights reserved.

チュートリアル
Step1：ムービーの追加
Step2：メニューの編集
Step3：プレビュー
Step4：作成
リファレンス
はじめに
ご使用になる前に
必ずお読みください
IMxVCDでできること
動作環境
動作についての注意事項
アンインストール
IMxVCDの起動
IMxVCDの終了
スタート画面／画面構成
ナビゲーションバー
メニューレイアウト／画面構成
スタイル設定パネル
ムービーボタン設定パネル
タイトル設定パネル
プレビューと作成／画面構成
プレビューパネル
Video CDの作成（Win）
Video CDイメージの作成（Mac）
環境設定
ダイアログのボタンについて
IMxVCDで扱えるファイル形式
用語解説
対応ドライブ表
ユーザーサポートについて

アンインストール

IMxVCDのアンインストールは以下の手順で行います。

Windows

1. ［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］を選択します。
2. ［アプリケーションの追加と削除］をダブルクリックします。
3. 一覧から「ImageMixer with VCD」を選択して、［削除］ボタンをクリックします。
   削除の確認を促すダイアログが表示されます。
4. ［OK］ボタンをクリックします。
   アンインストールが実行されます。
5. アンインストールが完了したというダイアログが表示されますので、［完了］ボタンをクリックします。
6. ハードディスクの［ProgramFiles］-［Pixela］-［ImageMixer］フォルダを削除します。

Macintosh

1. ［システムフォルダ］の［初期設定］フォルダにある「IMx_VCDVPreferenceFolder」 をごみ箱に捨てます。
2. ハードディスクにある［ImageMixer］フォルダをごみ箱に捨てます。

Copyright © 2002, PIXELA Corp. All rights reserved.

チュートリアル
Step1：ムービーの追加
Step2：メニューの編集
Step3：プレビュー
Step4：作成
リファレンス
はじめに
ご使用になる前に
必ずお読みください
IMxVCDでできること
動作環境
動作についての注意事項
アンインストール
IMxVCDの起動
IMxVCDの終了
スタート画面／画面構成
ナビゲーションバー
メニューレイアウト／画面構成
スタイル設定パネル
ムービーボタン設定パネル
タイトル設定パネル
プレビューと作成／画面構成
プレビューパネル
Video CDの作成（Win）
Video CDイメージの作成（Mac）
環境設定
ダイアログのボタンについて
IMxVCDで扱えるファイル形式
用語解説
対応ドライブ表
ユーザーサポートについて

IMxVCDの起動

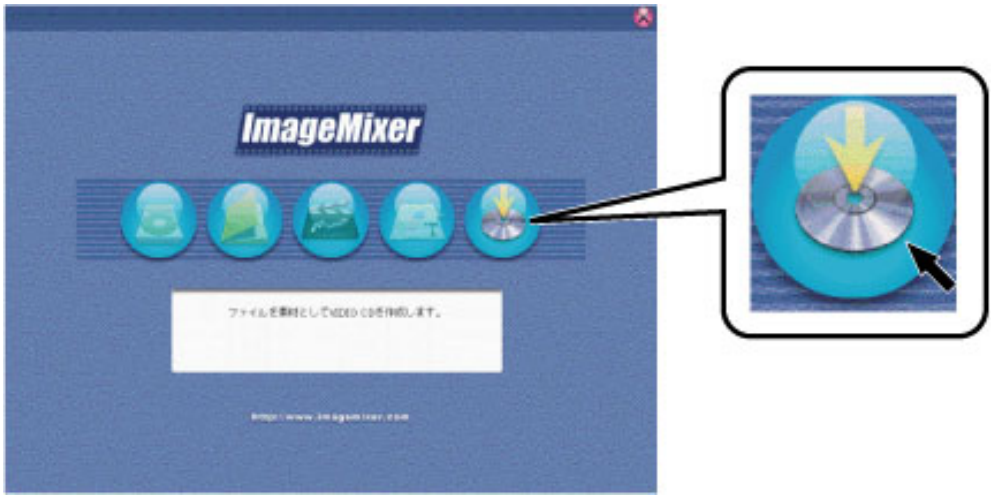
ご使用のパソコンにインストールしたIMxVCDを起動する方法は以下の通りです。

Windows

1. ［スタート］-［プログラム］-［Pixela］-［ImageMixer VCD］-［ImageMixer with VCD］を選択し、ImageMixerを起動します。

   ポイント
   インストールの時にショートカットキーを作成している場合は、デスクトップにある［ImageMixer with VCD］ショートカットアイコンをダブルクリックすることでもImageMixerを起動できます。

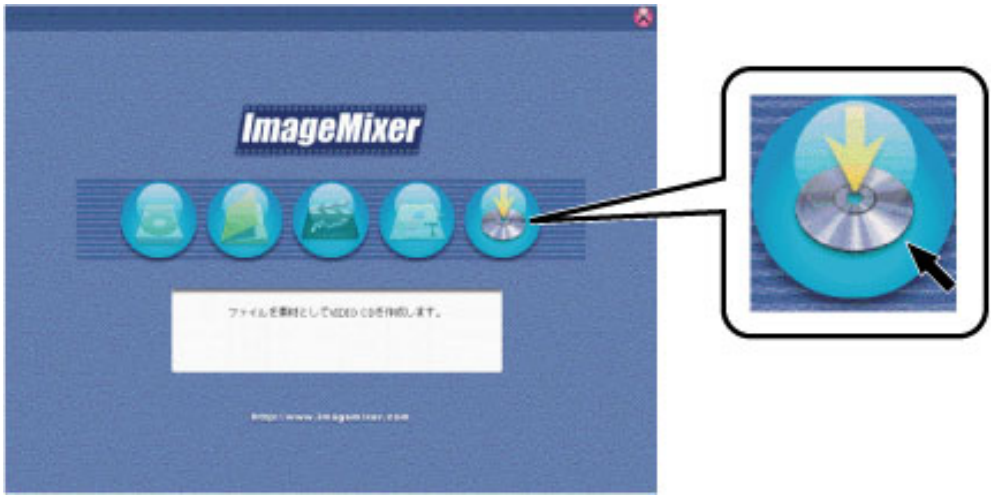
2. モードセレクターが表示されますので、一番右の［IMxVCD］ボタンをクリックすることで、IMxVCDが起動します。



Macintosh

1. インストールでハードディスクに作成された［ImageMixer］フォルダにある［ImageMixer with VCD］アイコンをダブルクリックし、ImageMixerを起動します。

2. モードセレクターが表示されますので、一番右の［IMxVCD］ボタンをクリックすることで、IMxVCDが起動します。



IMxVCDの終了

起動しているIMxVCDを終了する方法は以下の通りです。

Windows

ナビゲーションバーの ① ［終了］ボタンをクリックする、または ② IMxVCDのアプリケーションウィンドウの［閉じる］ボタンをクリックすることでIMxVCDを終了します。

Macintosh

ナビゲーションバーの ① ［終了］ボタンをクリックする、 ② メニューバーの［File］メニューの［Quit］を選択する、キーボードの［Command］キーを押しながら［Q］キーを押すことでIMxVCDを終了します。

Copyright © 2002, PIXELA Corp. All rights reserved.

チュートリアル
Step1：ムービーの追加
Step2：メニューの編集
Step3：プレビュー
Step4：作成
リファレンス
はじめに
ご使用になる前に
必ずお読みください
IMxVCDでできること
動作環境
動作についての注意事項
アンインストール
IMxVCDの起動
IMxVCDの終了
スタート画面／画面構成
ナビゲーションバー
メニューレイアウト／画面構成
スタイル設定パネル
ムービーボタン設定パネル
タイトル設定パネル
プレビューと作成／画面構成
プレビューパネル
Video CDの作成（Win）
Video CDイメージの作成（Mac）
環境設定
ダイアログのボタンについて
IMxVCDで扱えるファイル形式
用語解説
対応ドライブ表
ユーザーサポートについて

スタート画面／画面構成

IMxVCDを起動すると表示されるIMxVCDの起動画面を「スタート画面」と言います。「スタート画面」の画面構成について説明します。

① ナビゲーションバー
IMxVCDのアプリケーションウィンドウに常に表示されます。作業モードの切り替えを行います。

② ［Video CD］ボタン
クリックすることでVideo CD作成モードに切り替えます。作成するVideo CDは、Video CD Ver2.0規格に準拠しているため、再生機器のリモコンでVideo CDの再生を操作することができます。

③ ［DVD Video］ボタン
クリックすることでDVD Video作成モードに切り替えます。
現バージョンでは動作しません。アップグレード版をご使用ください。

④ ［プロジェクトを開く］ボタン
クリックすると表示されるダイアログで、保存しているプロジェクトファイルを選択して開くことで、オーサリング途中の作業状態から作業を続けることができます。拡張子が［*.pvd］のファイルを選択してください。

⑤ ヘルプウィンドウ
ボタンなどにマウスを移動すると、このヘルプウィンドウにその説明が表示されます。

Copyright © 2002, PIXELA Corp. All rights reserved.

チュートリアル
Step1：ムービーの追加
Step2：メニューの編集
Step3：プレビュー
Step4：作成
リファレンス
はじめに
ご使用になる前に
必ずお読みください
IMxVCDでできること
動作環境
動作についての注意事項
アンインストール
IMxVCDの起動
IMxVCDの終了
スタート画面／画面構成
ナビゲーションバー
メニューレイアウト／画面構成
スタイル設定パネル
ムービーボタン設定パネル
タイトル設定パネル
プレビューと作成／画面構成
プレビューパネル
Video CDの作成（Win）
Video CDイメージの作成（Mac）
環境設定
ダイアログのボタンについて
IMxVCDで扱えるファイル形式
用語解説
対応ドライブ表
ユーザーサポートについて

ナビゲーションバー

IMxVCDのアプリケーションウィンドウには、常にナビゲーションバーが表示されます。作業モードの切り替えを行います。

① ［Start］ボタン
クリックすることでスタート画面を表示します。
IMxVCDを起動すると一番最初に表示される画面です。

② ［メニューレイアウト］ボタン
クリックすることでメニューレイアウト画面を表示します。
ディスクを再生する時に表示するメニュー画面のムービーボタンの配置や背景の設定を行います。

③ ［プレビュー／作成］ボタン
クリックすることでプレビュー／作成画面を表示します。
オーサリング結果を確認したり、ディスクまたはディスクイメージの作成を行います。

④ ［ヘルプ］ボタン
クリックすることでヘルプ（本書）を表示します。

⑤ ［環境設定］ボタン
クリックすることで［環境設定］ダイアログを表示します。IMxVCDの環境設定を行います。

⑥ ［プロジェクト保存］ボタン
クリックすることで現在のオーサリング状態をプロジェクトファイルとして保存します。「プロジェクト保存」とはオーサリング中の作業状態を保存することを言います。保存したプロジェクトファイルを次回に開くことで、保存した時のオーサリング状態から作業を続けることができます。

⑦ ［終了］ボタン
クリックすることでIMxVCDを終了します。

Copyright © 2002, PIXELA Corp. All rights reserved.

チュートリアル
Step1：ムービーの追加
Step2：メニューの編集
Step3：プレビュー
Step4：作成
リファレンス
はじめに
ご使用になる前に
必ずお読みください
IMxVCDでできること
動作環境
動作についての注意事項
アンインストール
IMxVCDの起動
IMxVCDの終了
スタート画面／画面構成
ナビゲーションバー
メニューレイアウト／画面構成
スタイル設定パネル
ムービーボタン設定パネル
タイトル設定パネル
プレビューと作成／画面構成
プレビューパネル
Video CDの作成（Win）
Video CDイメージの作成（Mac）
環境設定
ダイアログのボタンについて
IMxVCDで扱えるファイル形式
用語解説
対応ドライブ表
ユーザーサポートについて

メニューレイアウト／画面構成

メニューレイアウトは、ディスクを再生する時に表示するメニュー画面をレイアウトするための機能です。「メニューレイアウト画面」の画面構成について説明します。

参照
チュートリアル（Step1）をご参照ください。

① ナビゲーションバー
IMxVCDのアプリケーションウィンドウに常に表示されます。作業モードの切り替えを行います。

② メニューレイアウト
ムービーを追加してレイアウトします。ディスクを再生する時に表示されるメニュー画面がこのメニューレイアウト画面です。

③ ムービーボタン
追加したムービー一つ一つがムービーボタンになります。ムービーボタンの配置は、スタイルテンプレートを適用することで変更することができます。1つのメニュー画面につき最大6つのムービーボタンを配置できます。

④ 選択番号
この番号は、Video CDの再生をコントロールする再生機器のリモコンの選択番号に対応しています。例えば、リモコンの［2］を押すと選択番号［2］のムービーが再生されます。

⑤ ［前のメニュー］ボタン
クリックすることで、一つ前のメニュー画面を表示します。前のメニュー画面がある時に表示されます。

⑥ ［次のメニュー］ボタン
クリックすることで、一つ次のメニュー画面を表示します。次のメニュー画面がある時に表示されます。

⑦ ［ムービー追加］ボタン
このボタンをクリックして表示されるダイアログで、動画ファイルを選択することでムービーボタンを追加します。

重要
ムービーの追加は、容量表示のバーが一杯になるまで行えます。ただし、ムービーの数がプロジェクト全体で97つ以上になる場合は追加は行えません。

ポイント
ムービーをメニューレイアウトにドラッグ＆ドロップすることでも追加できます。

⑧ 設定パネル
スタイル、ムービーボタン、タイトルの設定パネルが表示されます。

⑨ 容量表示
作成するディスク容量に対して、プロジェクトで使用しているムービーの容量を目安で表示します。ムービーを追加することで容量が増加します。

重要
バーが一杯になると、それ以上のムービーを追加することはできません。

⑩ ヘルプウィンドウ
ボタンなどにマウスを移動すると、このヘルプウィンドウにその説明が表示されます。

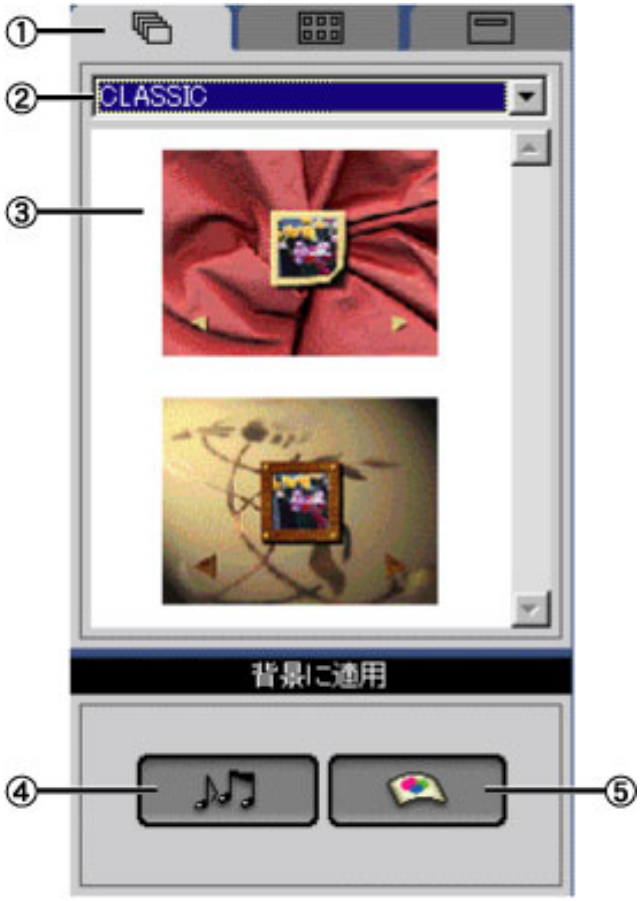
Copyright © 2002, PIXELA Corp. All rights reserved.

チュートリアル
Step1：ムービーの追加
Step2：メニューの編集
Step3：プレビュー
Step4：作成
リファレンス
はじめに
ご使用になる前に
必ずお読みください
IMxVCDでできること
動作環境
動作についての注意事項
アンインストール
IMxVCDの起動
IMxVCDの終了
スタート画面／画面構成
ナビゲーションバー
メニューレイアウト／画面構成
スタイル設定パネル
ムービーボタン設定パネル
タイトル設定パネル
プレビューと作成／画面構成
プレビューパネル
Video CDの作成（Win）
Video CDイメージの作成（Mac）
環境設定
ダイアログのボタンについて
IMxVCDで扱えるファイル形式
用語解説
対応ドライブ表
ユーザーサポートについて

スタイル設定パネル

［スタイル］タブをクリックすることで［スタイル］設定パネルを表示し、スタイルテンプレートを選択します。

参照
チュートリアル（Step2）をご参照ください。



① ［スタイル］タブ
クリックすることで［スタイル］設定パネルを表示します。［スタイル］設定パネルでは、メニュー構成や背景の設定など、メニュー画面のスタイルの設定を行えます。

② ［スタイルカテゴリ］メニュー
スタイルカテゴリを選択するためのポップアップメニューです。メニューを選択することでスタイルのテンプレートを切り替えます。

③ スタイルテンプレート
［スタイルカテゴリ］メニューで選択したスタイルカテゴリのテンプレートを表示します。テンプレートのサムネールをクリックすることでスタイルを適用できます。

④ ［サウンド適用］ボタン
メニュー画面の背景画像にサウンド（BGM）を適用します。
このボタンをクリックすると表示されるダイアログでサウンドファイルを選択すると適用されます。すでに適用されている場合は、このボタンをクリックすると適用されているサウンドファイルを外すかどうかを確認するダイアログが表示されます。現在適用されているサウンドファイルを外すことで別のサウンドファイルを適

用できます。
デスクトップからサウンドファイルのアイコンをこのボタンに直接ドラッグ＆ドロップすることでも適用できます。すでに適用されている場合は、差し替えの確認ダイアログが表示されます。

⑤ ［背景適用］ボタン
メニュー画面に背景を適用します。
このボタンをクリックすると表示されるダイアログで静止画ファイルを選択することで適用されます。すでに適用されている場合は、このボタンをクリックすると適用されている静止画ファイルを外すかどうかを確認するダイアログが表示されます。現在適用されている静止画ファイルを外すことで別の静止画ファイルを適用できます。
デスクトップから静止画ファイルのアイコンをこのボタンに直接ドラッグ＆ドロップすることでも背景に適用できます。すでに適用されている場合は、差し替えの確認ダイアログが表示されます。

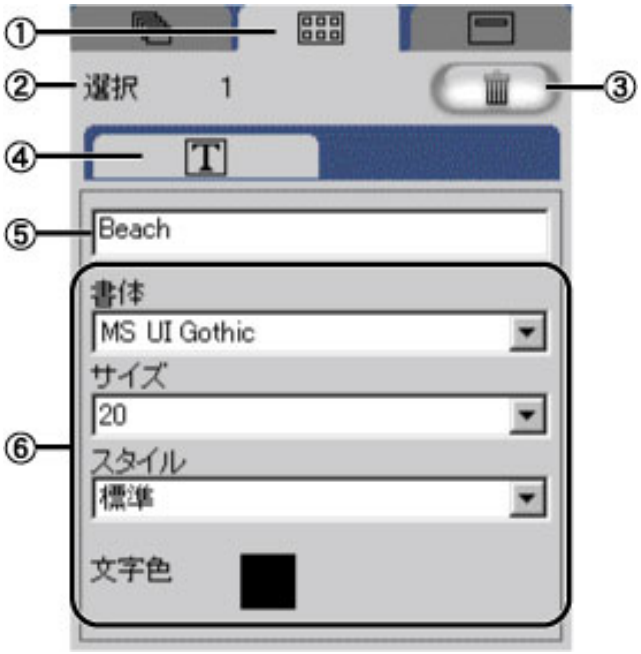
Copyright © 2002, PIXELA Corp. All rights reserved.

チュートリアル
Step1：ムービーの追加
Step2：メニューの編集
Step3：プレビュー
Step4：作成
リファレンス
はじめに
ご使用になる前に
必ずお読みください
IMxVCDでできること
動作環境
動作についての注意事項
アンインストール
IMxVCDの起動
IMxVCDの終了
スタート画面／画面構成
ナビゲーションバー
メニューレイアウト／画面構成
スタイル設定パネル
ムービーボタン設定パネル
タイトル設定パネル
プレビューと作成／画面構成
プレビューパネル
Video CDの作成（Win）
Video CDイメージの作成（Mac）
環境設定
ダイアログのボタンについて
IMxVCDで扱えるファイル形式
用語解説
対応ドライブ表
ユーザーサポートについて

ムービーボタン設定パネル

ディスクを再生する時に表示されるメニュー画面に配置されているボタンを「ムービーボタン」と言い、ムービーボタンの選択番号と再生機器のリモコンは連動しています。

参照
チュートリアル（Step2）をご参照ください。



① ［ムービーボタン］タブ
クリックすることで［ムービーボタン］設定パネルを表示します。

② 選択番号
メニューレイアウト画面で選択されているムービーボタンの選択番号が表示されます。

③ ［削除］ボタン
メニューレイアウト画面で選択されているムービーボタンを削除します。削除の取り消しは行えません。

④ ［テキスト］タブ
クリックすることで、ムービーボタン名の文字の設定パネルを表示します。

⑤ ムービーボタンタイトル
通常は追加したムービーのファイル名がそのままムービーボタン名になりますが、このテキストボックスに入力することで変更することができます。元ファイル名は変更しません。入力できる文字数は半角で63文字です。

⑥ 書体、サイズ、スタイル、文字色
ムービーボタン名の文字の書体、サイズ、スタイル、色を設定します。
書体、サイズ、スタイルはポップアップメニューから選択します。文字色はプレビューボックスをクリックすることで表示されるカラーパレットから選択します。

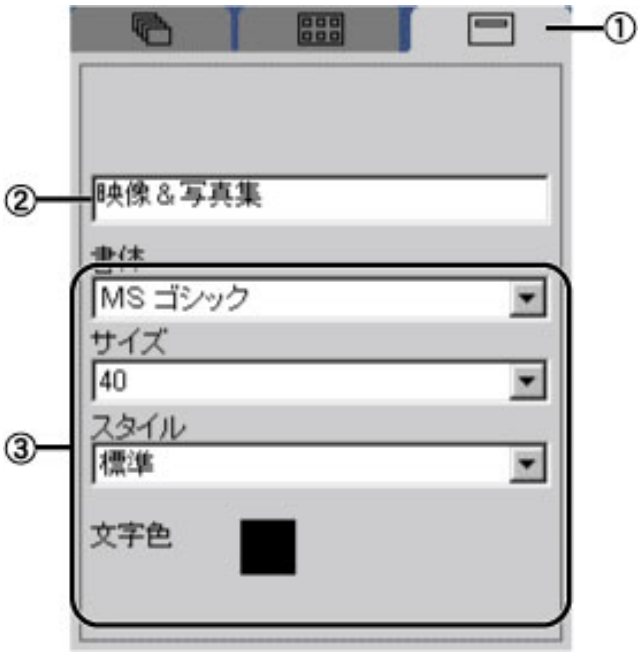
Copyright © 2002, PIXELA Corp. All rights reserved.

チュートリアル
Step1：ムービーの追加
Step2：メニューの編集
Step3：プレビュー
Step4：作成
リファレンス
はじめに
ご使用になる前に
必ずお読みください
IMxVCDでできること
動作環境
動作についての注意事項
アンインストール
IMxVCDの起動
IMxVCDの終了
スタート画面／画面構成
ナビゲーションバー
メニューレイアウト／画面構成
スタイル設定パネル
ムービーボタン設定パネル
タイトル設定パネル
プレビューと作成／画面構成
プレビューパネル
Video CDの作成（Win）
Video CDイメージの作成（Mac）
環境設定
ダイアログのボタンについて
IMxVCDで扱えるファイル形式
用語解説
対応ドライブ表
ユーザーサポートについて

タイトル設定パネル

［タイトル］タブをクリックすることで［タイトル］設定パネルを表示し、メニュー画面のタイトルとその文字の設定を行います。

参照
チュートリアル（Step2）をご参照ください。



① ［タイトル］タブ
クリックすることで［タイトル］設定パネルを表示します。

② タイトル
ディスクを再生する時に表示するメニュー画面のタイトルを入力します。入力できる文字数は半角で63文字です。

③ 書体、サイズ、スタイル、文字色
タイトルの文字の書体、サイズ、スタイル、色を設定します。
書体、サイズ、スタイルはポップアップメニューから選択します。色はプレビューボックスをクリックすることで表示されるカラーパレットから選択します。

Copyright © 2002, PIXELA Corp. All rights reserved.

チュートリアル
Step1：ムービーの追加
Step2：メニューの編集
Step3：プレビュー
Step4：作成
リファレンス
はじめに
ご使用になる前に
必ずお読みください
IMxVCDでできること
動作環境
動作についての注意事項
アンインストール
IMxVCDの起動
IMxVCDの終了
スタート画面／画面構成
ナビゲーションバー
メニューレイアウト／画面構成
スタイル設定パネル
ムービーボタン設定パネル
タイトル設定パネル
プレビューと作成／画面構成
プレビューパネル
Video CDの作成（Win）
Video CDイメージの作成（Mac）
環境設定
ダイアログのボタンについて
IMxVCDで扱えるファイル形式
用語解説
対応ドライブ表
ユーザーサポートについて

プレビューと作成／画面構成

作成したディスクがどのように再生されるか、オーサリング結果を確認するためのプレビューと、ディスクの作成について説明します。

① ナビゲーションバー
IMxVCDのアプリケーションウィンドウに常に表示されます。作業モードの切り替えを行います。

② プレビューウィンドウ
作成したディスクがどのように再生されるかを確認するウィンドウです。

③ 選択番号
この番号と［プレビュー］パネルのコントロールボタンの番号は一致しており、Video CDの再生をコントロールする再生機器のリモコンの選択番号に対応しています。

④ ［プレビュー］パネル
リモコン感覚でプレビューできるコントロールボタンを表示します。

⑤ ［作成］ボタン
クリックすることで［Video CDの作成］ダイアログを表示します。ダイアログの内容はWindowsとMacintoshで異なります。

⑥ 容量表示
作成するディスク容量に対して、プロジェクトで使用しているムービーの容量を目安で表示します。

⑦ ヘルプウィンドウ
ボタンなどにマウスを移動すると、このヘルプウィンドウにその説明が表示されます。

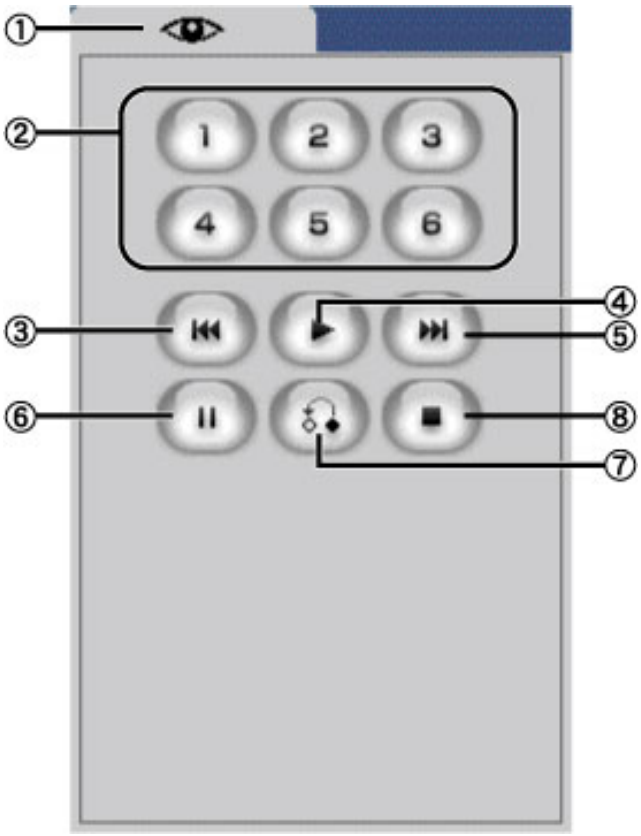
Copyright © 2002, PIXELA Corp. All rights reserved.

チュートリアル
Step1：ムービーの追加
Step2：メニューの編集
Step3：プレビュー
Step4：作成
リファレンス
はじめに
ご使用になる前に
必ずお読みください
IMxVCDでできること
動作環境
動作についての注意事項
アンインストール
IMxVCDの起動
IMxVCDの終了
スタート画面／画面構成
ナビゲーションバー
メニューレイアウト／画面構成
スタイル設定パネル
ムービーボタン設定パネル
タイトル設定パネル
プレビューと作成／画面構成
プレビューパネル
Video CDの作成（Win）
Video CDイメージの作成（Mac）
環境設定
ダイアログのボタンについて
IMxVCDで扱えるファイル形式
用語解説
対応ドライブ表
ユーザーサポートについて

プレビューパネル

作成するディスクのムービーボタンの選択番号と再生機器のリモコンの操作は連動します。そのリモコンと同じような操作でプレビューを表示します。

参照
チュートリアル（Step3）をご参照ください。



① ［1］～［6］ボタン
このボタンをクリックすることで、同じ選択番号のムービーが再生されます。例えば、［プレビュー］パネルの［2］ボタンをクリックすると選択番号［2］の位置にあるムービーが再生されます。

② ［前にスキップ］ボタン
クリックすることで前のムービー、または前のメニュー画面を再生します。

③ ［再生］ボタン
クリックすることで停止、静止状態から再生します。

④ ［次にスキップ］ボタン
クリックすることで次のムービー、または次のメニュー画面を再生します。

⑤ ［一時静止］ボタン
クリックすることで再生を一時静止します。

⑥ ［リターン］ボタン
クリックすることで、現在再生中のムービーボタンが配置されているメニュー画面に戻ります。

⑦ ［停止］ボタン
クリックすることで再生を停止します。

重要
これらのコントロールボタンと再生機器のリモコンの操作は必ずしも一致しない場合があります。
例えば、リモコンの数字キー［1］を押した後に［再生］を押すなどの操作をしなければ再生しない場合です。再生機器のリモコンの取扱説明書をご覧ください。

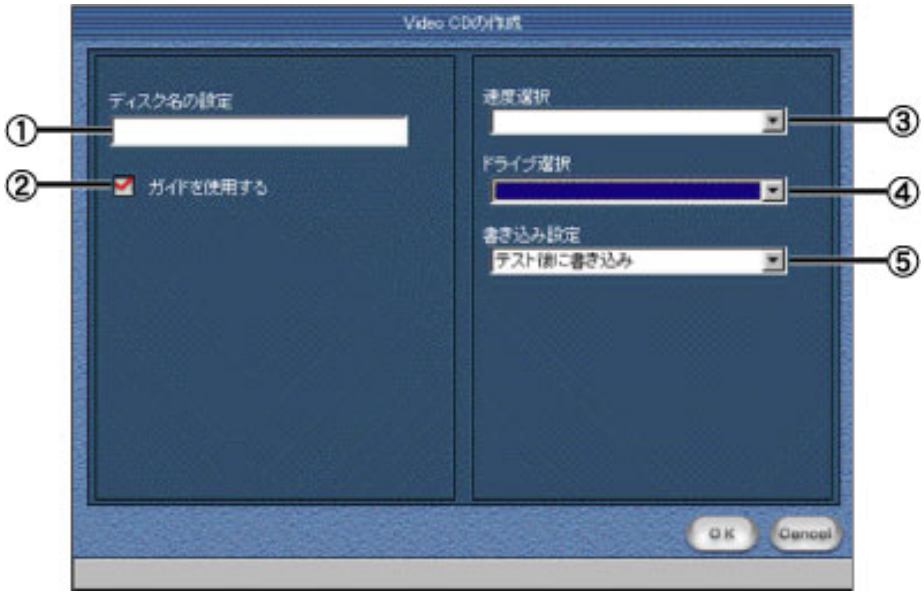
Copyright © 2002, PIXELA Corp. All rights reserved.

チュートリアル
Step1：ムービーの追加
Step2：メニューの編集
Step3：プレビュー
Step4：作成
リファレンス
はじめに
ご使用になる前に
必ずお読みください
IMxVCDでできること
動作環境
動作についての注意事項
アンインストール
IMxVCDの起動
IMxVCDの終了
スタート画面／画面構成
ナビゲーションバー
メニューレイアウト／画面構成
スタイル設定パネル
ムービーボタン設定パネル
タイトル設定パネル
プレビューと作成／画面構成
プレビューパネル
Video CDの作成（Win）
Video CDイメージの作成（Mac）
環境設定
ダイアログのボタンについて
IMxVCDで扱えるファイル形式
用語解説
対応ドライブ表
ユーザーサポートについて

Video CDの作成（Windows）

プレビュー／作成画面の［プレビュー］パネルで［作成］ボタンをクリックすると表示される［Video CDの作成］ダイアログ（Windows）について説明します。

☞ 重要
動作についての注意事項を必ずご覧ください。



① ディスク名の設定
作成するVideo CDのディスク名を入力します。ディスク名には半角大文字で、数字の「0～9」、英文字「A～Z」、アンダーバー「_」を使用でき、30文字まで入力できます。

② ガイドを使用する
チェックを入れることでディスクの再生開始前にIMxVCDで用意している操作説明画面を挿入します。

③ 速度選択
Video CDを作成する書き込み速度をポップアップメニューから選択します。例えば、［2x］は2倍速、［4x］は4倍速を意味します。

☞ 重要
USB接続など転送速度の遅い記録デバイス（ドライブ）でディスクを作成する場合は、高く設定しすぎると正常にディスクに書き込めない場合がありますので、記録デバイス（ドライブ）メーカーが推奨する設定にしてください。

④ ドライブ選択
ライティング可能な記録デバイス（ドライブ）名がポップアップメニューで表示されます。ライティングする記録デバイス（ドライブ）を選択します。

⑤ 書き込み設定
ライティングする前にテストするかをポップアップメニューから選択します。

Copyright © 2002, PIXELA Corp. All rights reserved.

チュートリアル
Step1：ムービーの追加
Step2：メニューの編集
Step3：プレビュー
Step4：作成
リファレンス
はじめに
ご使用になる前に
必ずお読みください
IMxVCDでできること
動作環境
動作についての注意事項
アンインストール
IMxVCDの起動
IMxVCDの終了
スタート画面／画面構成
ナビゲーションバー
メニューレイアウト／画面構成
スタイル設定パネル
ムービーボタン設定パネル
タイトル設定パネル
プレビューと作成／画面構成
プレビューパネル
Video CDの作成（Win）
Video CDイメージの作成（Mac）
環境設定
ダイアログのボタンについて
IMxVCDで扱えるファイル形式
用語解説
対応ドライブ表
ユーザーサポートについて

Video CDイメージの作成（Macintosh）

プレビュー／作成画面の［プレビュー］パネルで［作成］ボタンをクリックすると表示される［Video CDの作成］ダイアログ（Macintosh）について説明します。

重要
動作についての注意事項を必ずご覧ください。
Macintoshでは、IMxVCDを使用してディスクに直接ライティングすることはできません。Roxio社のToastがサポートしているVideo CD作成に対応したVideo CDイメージを作成できますので、別途Toastを使用してディスクにライティングしてください。

① ディスク名の設定
作成するVideo CDイメージのディスク名を入力します。ディスク名には半角大文字で、数字の「0～9」、英文字「A～Z」、アンダーバー「_」を使用でき、30文字まで入力できます。

② VCDイメージを保存
現在のプロジェクトからVideo CDイメージを作成します。［参照］ボタンをクリックして保存するフォルダを指定します。

重要
作成したVideo CDイメージは、指定した保存場所に［Cdimage］という名前のファイルで保存されます。同じ名前のファイルがすでにある場合は、作成する順番に［Cdimage1］［Cdimage2］［Cdimage3］...と作成した順番に番号が付加されます。

③ ガイドを使用する
チェックを入れることでディスクの再生開始前にIMxVCDで用意している操作説明画面を挿入します。

Copyright © 2002, PIXELA Corp. All rights reserved.

チュートリアル
Step1：ムービーの追加
Step2：メニューの編集
Step3：プレビュー
Step4：作成
リファレンス
はじめに
ご使用になる前に
必ずお読みください
IMxVCDでできること
動作環境
動作についての注意事項
アンインストール
IMxVCDの起動
IMxVCDの終了
スタート画面／画面構成
ナビゲーションバー
メニューレイアウト／画面構成
スタイル設定パネル
ムービーボタン設定パネル
タイトル設定パネル
プレビューと作成／画面構成
プレビューパネル
Video CDの作成（Win）
Video CDイメージの作成（Mac）
環境設定
ダイアログのボタンについて
IMxVCDで扱えるファイル形式
用語解説
対応ドライブ表
ユーザーサポートについて

環境設定

IMxVCDの環境設定を行います。

① 作業フォルダの場所（Windows）／作業用ディスク（Macintosh）
IMxVCDが作業するフォルダまたは作業用ディスクを指定します。空き容量が不足していると正常に動作しない場合がありますので、できるだけ空き容量の多いハードディスクを選択してください。

② ビデオ方式
作成するディスクのビデオ方式を選択します。
ビデオ方式にはNTSCとPALという方式があります。NTSCは、日本や米国などで一般的に使用されているテレビの映像信号方式で、525本の走査線を持ち、1秒間に30フレームを表示します。
PALは、ヨーロッパや中国などで一般的に使用されているテレビの映像信号方式で、625本の走査線を持ち、1秒間に25フレームを表示します。

NTSC	日本/アメリカ合衆国/カナダ/韓国/台湾/チリ/フィリピン/ペルー/メキシコ
PAL	アルゼンチン/イギリス/イタリア/インド/インドネシア/オーストラリア/オーストリア/オランダ/カナリア諸島/北朝鮮/ギリシャ/ケニア/サウジアラビア/シンガポール/スイス/スウェーデン/スペイン/タイ/チェコ/中国/デンマーク/トルコ/ドイツ/ナイジェリア/ニュージーランド/ノルウェー/パキスタン/フィンランド/ブラジル/ベルギー/ポーランド/ポルトガル/香港/マレーシア/南アフリカ/旧ユーゴスラビア地域

③ CD-Rタイプ
使用するディスクの容量を選択します。

ダイアログのボタンについて

IMxVCDで表示されるダイアログには、以下のようなボタンが表示されます。

は［OK］や［はい］を意味します。

は［キャンセル］や［いいえ］を意味します。

IMxVCDで扱えるファイル形式

IMxVCDで扱えるファイル形式は以下の通りです。

- AVI
- QuickTime Movie（Macintoshのみ）
- MPEG-1（Windowsのみ）

Copyright © 2002, PIXELA Corp. All rights reserved.

チュートリアル
Step1：ムービーの追加
Step2：メニューの編集
Step3：プレビュー
Step4：作成
リファレンス
はじめに
ご使用になる前に
必ずお読みください
IMxVCDでできること
動作環境
動作についての注意事項
アンインストール
IMxVCDの起動
IMxVCDの終了
スタート画面／画面構成
ナビゲーションバー
メニューレイアウト／画面構成
スタイル設定パネル
ムービーボタン設定パネル
タイトル設定パネル
プレビューと作成／画面構成
プレビューパネル
Video CDの作成（Win）
Video CDイメージの作成（Mac）
環境設定
ダイアログのボタンについて
IMxVCDで扱えるファイル形式
用語解説
対応ドライブ表
ユーザーサポートについて

用語解説

DVD Video
高品質の動画と音声をデジタルで記録した読み出し専用メディアのことを言います。 映像の記録形式は一般的にMPEG-2を使用します。市販のDVDプレイヤーで再生できます。

MPEG
MPEGとはMoving Picture Experts Groupの略で、デジタル動画とハイファイオーディオに関する情報圧縮方式の国際標準規格です。MPEG-1はVideoCDの再生方式に使用されるなどVHSテープ並みの品質を実現しています。DV（デジタルビデオ）形式に比べ、小さなファイルサイズで長時間の録画が可能という特長を持ち、インターネットなどの動作形式としても標準的になりつつあります。MPEG-2は高画質、高品質を実現し、DVDやデジタル衛星放送などに使用されています。

Video CD
CDフォーマットのひとつでCDに映像と音声を記録する形式です。
MPEG-1という圧縮された動画データで記録され、解像度は352×240ピクセル。1秒間のフレーム数は、24フレームまたは29.97フレーム。オーディオのフォーマットは、MPEG-1オーディオLayer2。
IMxVCDで作成するVideo CDまたはVideo CDイメージは、DVD Videoと同じようにプレイバックコントロールをサポートしています。市販のVideo CDプレーヤーやVideo CD対応のDVDプレーヤーなどで再生できます。

オーサリング
ビデオディスクを作成するための作業を言います。メニュー構成やコンテンツ、ナビゲーションなどの設定を行います。

コンテンツ
オーサリングに使用する動画ファイルのことを言います。単にムービーと言う場合もあります。

サムネール
テンプレートなどで使用される縮小した画像のことを言います。サムネールがあることで、どんなファイルであるかを一目で判別することができます。

ディスクイメージ、Video CDイメージ、VCDイメージ
ファイル構成をイメージ化したものをディスクイメージと言います。Video CDイメージとは、Video CD Ver2.0 規格に準拠したファイル構成をイメージ化したものです。

ビデオディスク
IMxVCDでは、Video CDやDVD Videoのことを総称してこのように言います。あるいは、単にディスクと言う場合もあります。

ビデオ方式
ビデオ方式にはNTSCとPALという方式があります。
NTSCは、日本や米国などで一般的に使用されているテレビの映像信号方式で、525本の走査線を持ち、1秒間に30フレームを表示します。PALは、ヨーロッパや中国などで一般的に使用されているテレビの映像信号方式で、625本の走査線を持ち、1秒間に25フレームを表示します。

NTSC	日本/アメリカ合衆国/カナダ/韓国/台湾/チリ/フィリピン/ペルー/メキシコ

PAL	アルゼンチン/イギリス/イタリア/インド/インドネシア/オーストラリア/オーストリア/オランダ/カナリア諸島/北朝鮮/ギリシャ/ケニア/サウジアラビア/シンガポール/スイス/スウェーデン/スペイン/タイ/チェコ/中国/デンマーク/トルコ/ドイツ/ナイジェリア/ニュージーランド/ノルウェー/パキスタン/フィンランド/ブラジル/ベルギー/ポーランド/ポルトガル/香港/マレーシア/南アフリカ/旧ユーゴスラビア地域

プロジェクト
現在オーサリングしている内容を「プロジェクト」と言い、IMxVCDではオーサリング途中の作業状態をプロジェクトファイルとして保存しておくことができます。保存したプロジェクトファイルを次回に開くことで、保存した時の作業状態からオーサリングを続けることができます。

ムービーボタン
ビデオディスクを再生するためのボタンです。メニューレイアウト画面でムービーを追加することで作成されます。
また、Video CD作成モードで表示されるムービーボタンの選択番号と再生機器のリモコンは連動しています。ディスクの再生時に、Video CDでは再生機器のリモコンの数字キーで選択します。

メニュー、メニュー画面
ディスクの再生時に表示される画面のことをメニュー、またはメニュー画面と言います。IMxVCDのメニューレイアウト画面では、このメニュー画面をレイアウトして編集します。メニュー画面はいくつか用意することができ、1つのメニュー画面に最大6つのムービーボタンを配置できます。

選択番号
Video CD作成モードで、メニューレイアウト画面やプレビュー／作成画面でムービーボタンに表示されている番号のことを言います。この番号はVideo CDの再生をコントロールする再生機器のリモコンの選択番号に対応しています。
例えば、リモコンの［1］を押すと現在表示しているメニュー画面の選択番号［1］のムービーが再生され、［3］ボタンを押すと選択番号［3］のムービーが再生されます。

Copyright © 2002, PIXELA Corp. All rights reserved.

チュートリアル
Step1：ムービーの追加
Step2：メニューの編集
Step3：プレビュー
Step4：作成
リファレンス
はじめに
ご使用になる前に
必ずお読みください
IMxVCDでできること
動作環境
動作についての注意事項
アンインストール
IMxVCDの起動
IMxVCDの終了
スタート画面／画面構成
ナビゲーションバー
メニューレイアウト／画面構成
スタイル設定パネル
ムービーボタン設定パネル
タイトル設定パネル
プレビューと作成／画面構成
プレビューパネル
Video CDの作成（Win）
Video CDイメージの作成（Mac）
環境設定
ダイアログのボタンについて
IMxVCDで扱えるファイル形式
用語解説
対応ドライブ表
ユーザーサポートについて

対応ドライブ表

以下のドライブでの検証を行っております。（2002年6月5日現在）
以下のドライブ以外でのCDの作成については動作保証しておりません。また、以下のドライブの全ての動作を保証するものではありません。
今後、追加が発生した場合は、ピクセラWebページにて更新いたします。

メーカー名	ドライブ名	検証 F/Wバージョン
アイ・オー・データ	CDRW-RB6424G	1.3
	CDR-TX624ｼﾘｰｽﾞ	1.0p
	CDR-TB624ｼﾘｰｽﾞ	1.0p
	CDRW-RX6424ｼﾘｰｽﾞ	1.3
	CDRW-AB84G	1.1
	CDRW-AB428	2.0D
	CDRWD-AB6424G	1.6
	CDR-AB220PD	2.0k
	CDRW-SX1210B	1.03
	CDRW-SB1210B	1.03
	CDRW-SB8220	1.1
	CDRW-SX8220ｼﾘｰｽﾞ	1.1
	CDRW-YX88	1.0a
	CDRW-YB88	1.0a
	CDRW-i64/USB/1394	1.9
	CDRW-i1210B/USB/1394	-
	CDRW-i1610B/USB/1394	-
	CDRWD-i1210J/USB	1.3
	CRWDP-i8A/US2	1.07
	CDRW-iE24J	1.23
	CRWP-i24B/US2	8.41
	CDRWD-AB1210J	1
	CDRWD-RX1210J	1.2
	CDRW-SX124G	1.28
	CDRW-SB124G	1.28
	CDRW-SX124BG	2.21
	CDRW-SB124BG	2.21
	CDRW-AB124B	3.27
	CDRW-AB1210B	-
	CDRW-AB1610B	-
	CDRW-SX1610B	-
	CDRW-SB1610B	-
	CRWD-AB20J	1.2
	CDRW-SX24B	-
	CDRW-SB24B	-
	CDRW-AB24J	1.3
	CDRW-AB24B	6.32
	CDRW-AB32B	-
	DVDRW-AB4.7P	1.29
	DVDRR-AB4.7	A078
ADTEC	AD-RW446U/PW1	1.05
	AD-RW446U/PW2	1.1B
	AD-RW6416/V	1.0b
	AD-RW820/V	1.05
	AD-RW1610UF/PWG	-
	AD-RW2410B	6.32
iiyama	AVENUE MPX-710	100E
AOpen	CRW1232	1.22
	CRW1232A	1.01
	CRW1232PRO	1.2
	CRW1632	-
	CRW2040	-
	CRW2440	-
ST_Trade_Corporation	DVR-103	1.44
	DCR-111R	1.26
	DVRW-AT4	1.2

NEC	NEC ODX658	1.02
	NR-7500A	1.06
	NR-7700A	1.01
	NR-7800A	1.26
	NR-7900A	1.23
	NR-7800B	1
	NR-8400A	1.21
	NR-8500A	1.5
	CB-2100A	1.03
NEC_VALUESTAR	VT900/1D	1.04
	VT950/1D	1.04
	VT970/1D	1.04
	VT100/1A	1.04
LG	CED-8041B	1.01
	CED-8042B	1.05
キャラベル	RW-4416ｼﾘｰｽﾞ	1.0f
	RW-6424DA/K	1.6
	RW-8424Sｼﾘｰｽﾞ	1.0j
CREATIVE	CD-RW121032	LC56
	RW1210E	LC56
サイキューブ	CRW-DVD	1.6
SAMSUNG	SW204	BS14
	SW408B	bd19
	SM304B	-
	SM308B	T100
	SM-408B	T200
GENERIC	CRD-RW1	1.1
	CRD-RW2	1.28
	CRD-BP2	2.21
	CRD-BP3	1.03
	CRD-BP4	-
	CRD-BP5	-
	CRD-BP900P	3.27
	CRD-BP1300P	-
	CRD-BP1400P	-
	CRD-BP1500P	6.32
	CRD-BP1600P	-
	CRD-BP1700P	1.01
ソニー	CDU928E	1.1n
	CRX50A	1.0e
	CRX55A	1.0a
	CRX75A	2.0a
	CRX75U	2.0a
	CRX76A	2.0a
	CRX76U	2.0a
	CRX10U	2.0b
	CRX100E	1.0j
	CRX120E	1.0j
	CRX140E	1.0p
	CRX160E	1.1a
	CRX175E	1.0g
	CRX500E	1.0a
	CRX700E	2.0a
	CRX800E	1.0a
	CRX1600S	1.0a
センチュリー	CEN658KIT	1.02
	CEN-CDR820A-EXT/AT	1.05
WPI	CDRW-8432i	E10k
TDK	ICD4012A	1t01
	PCD8824U2	N1B1

ティアック	MC-R5220EK	2.0k
	CD-R6240Sｼﾘｰｽﾞ	1.0p
	CD-R624SKｼﾘｰｽﾞ	1.0p
	CD-R56S	1.0p
	CD-R58S	1.0f
	CD-W4432EKB	1.1B
	CD-W24E	1.0A
	CD-W28E	-
	CD-RW280PU	-
	CD-W216E	1.0A
	CD-W54E	1.1B
	CD-W58E	1.0A
	CD-W512SB	1.0A
	CD-W512E	1.0E
	CD-RW512EKB	2.0B
	CD-W512EB	2.0B
	CD-W516EB	1.0B
	CD-W524EB	-
	CD-W540E	-
	CD-RW540EKB	-
	DW-28E	1.0A
東芝	SD-R1002	1034
	SD-R1102	1012
	SD-R1202	1023
	SD-R2002	1Q24
	SD-R2102	1008
	SD-R2212	1011
	SR-C8002	1008
	SR-C8102	-
TORiSAN	CDW-U4424	200A
NOVAC	NV-CR330P	1
	NV-DW340	1
パイオニア	DVR-103	1.44
	DVR-A03-J	1.44
	DVR-A04-J	1.2
	DCR-111	1.26
ハギワラシスコム	HBC-CRW8432A	1.04
	HBC-CRW4XU	1.04
	HBC-CRW8XUG	2.0B
	HBC-CRW448UG	1.1B
	HBC-RWD4424A	1034
パナソニック	CW-7503	1.05
	CW-7582	1.05
	CW-7585	1.04
	CW-7586B	1.04
	CW-8121	-
	CW-8571	-
	LK-RW7585Tｼﾘｰｽﾞ	1.04
	LK-RW7585UZ	1.08
	LK-RC8571TZ	1J39
	LK-RC8571UZ	1J44
	LK-RV8185AZ	BH43
	KXL-RW20AN	1.23
	KXL-RW21AN	1.02
	KXL-RW30AN	1.02
	KXL-CB10AN	K001
	KXL-RW10AN-S	-
	UJDA310	1.1
	UJDA320	1.23
	UJDA330	1S20
	UJDA330A	1Z32
	UJDA340	-
	UJDA710	1.1
	UJDA720	-
	UJDD410	1
	LF-D321JD	A078
	LF-D340JD	A078

PHILIPS	CDD4201	Z023
	CDD4401	1.21
	CCD4801	1.1
	428CDRW	2.0D
	4424CDRW	-
	8432CDRW	1.2A
	241240CDRW	1.0c
	321240CDRW	-
	PH162180AEP	-
	PH1621809EP	1.0c
ピクセラ	PIX-DVRR/FW1	A078
	PIX-DVRR/AT1	A078
日立LGデータストレージ	GCE-8160B	1.2
	GCC-4120B	1.04
	GCC-4080N	-
プレクスター	PX-W4220Tｼﾘｰｽﾞ	1.04
	PX-W124TS	1.07
	PX-W412C	1.04
	PX-W8220T	1.05
	PX-W8432T	1.09
	PX-W1210TA/BS	2.0B
	PX-W1210TS	1.03
	PX-W1610TA/BS	1
	PX-S88T	-
	PX-S88TU	1.02
	PX-W2410TA/BS	1.02
	PX-W2410TU/BS	-
	PX-W4012TA/BS	1
	PX-320A/BS	-
BENQ	CRW3210P	B.KW
	CRW4012P	V.MW
三菱化学	MK4416Y	1.0f
	MK426Y	1.0g
	MKRW124S	1.28
	MKRWT4BP	2.21
ミツミ	CR-4804TE	2.6c
	CR-48x5TE	1.8A
	CR-4808TE	1.1A
	CR-48x9TE	1.0c
	CR-48xATE	-
MIRAI_TECHNOLOGY	SDR-1500-M	6.32
メルコ	CDS-28N	1.1n
	CDRW-S4220ｼﾘｰｽﾞ	1.04
	CDRW-S4224Wｼﾘｰｽﾞ	2.03
	CDRW-S8220ｼﾘｰｽﾞ	1.05
	CDRW-I8432FB	1.07
	CDRW-IL8432	1.09
	CDRW-S4432	2.23
	CDRW-I4224FB	1.0j
	CDRW-I4432FB	1.1
	CDRW-446USB	1.3B
	CDRW-S8432ｼﾘｰｽﾞ	2.3
	CDRW-S124	1.07
	CDRW-S124FB	1.07
	CDRW-B88USB	2.0B
	CRWU-PB88	-
	CRWI-B1210FB	1.07
	CRWS-SB1210	3
	CRWU-B1210	1.01
	CRWiF-B1210	1.07
	CRWU2-B1210	1.22
	CRWS-SB1610	3.1
	CRWI-B1610FB	-
	CRWU2-B1610	1
	CRWiU-B1610H	1.02
	CRWSU-B1610H	-
	CDRW-1210USB	2.0G
	CRWI-J1210FB	1.22
	CDRW-J1210USB	1.2
	CDRW-J1610SU	OS0B
	CDRW-J1610IU	OS0B
	CDRW-J1610U2	OS0B
	CDRW-J2410IU	1.0g
	CDRW-J2410U2	1.0g

	DVRAM-FB	A078
	CRW-16FB	1.2
	CRW-24FB	1.0g
	CRW-24IU	1.0g
	CRW-24SU	1.0g
	CRW-24U2	1.0g
	CRW-32FB	-
	CRW-32IU	-
	CRW-32U2	-
	CRW-S32FB	-
	CRW-40FB	1.01
	CRWD-20U2	-
	CRWD-16FB	3p34
ヤマハ	CDR200ｼﾘｰｽﾞ	1.0n
	CDR400ｼﾘｰｽﾞ	1.0g
	CDR401	1.0h
	CRW2216E	1.0h
	CRW4260	1.0q
	CRW4416Sｼﾘｰｽﾞ	1.0f
	CRW4416E	1.0b
	CRW6416Sｼﾘｰｽﾞ	1.0b
	CRW8424Sｼﾘｰｽﾞ	1.0j
	CRW8424E	1.0e
	CRW8824E	1.0a
	CRW8824Sｼﾘｰｽﾞ	1.0a
	CRW2100E-VK	1.0H
	CRW2100IX-VK	1.0N
	CRW2200E	1.0B
	CRW2200UX-VK	1.0E
	CRW3200E-VK	1
	CRW3200UX-VK	1
	CRW3200SX	1
LITE-ON	LTR-12101B	LS22
	LTR-16102B	OS0B
RADIUS	FWS05020 Slim Line CDRW 4x4x24	1.15
リコー	MP7040Aｼﾘｰｽﾞ	1.3
	MP7060Aｼﾘｰｽﾞ	1.8
	MP7060Sｼﾘｰｽﾞ	1.3
	MP7063A	1.9
	MP7080A	1.1
	MP7083A	-
	MP7120A	1.1
	MP7125A	1.1
	MP7163A	B006
	MP7200A	-
	MP7320A	-
	MP9060A	1.6
	MP9120A	1.2
	MP9200A	1.2
	MP5120A	1.29
	MP5125A	-
ロジテック	LCW-RW8416ｼﾘｰｽﾞ	1.0f
	LCW-RW9820ｼﾘｰｽﾞ	1.05
	LCW-RW3624/P/PC	1.3
	LCW-RW8616ｼﾘｰｽﾞ	1.0b
	LCW-RW8824ｼﾘｰｽﾞ	1.0j
	LCW-5820ｼﾘｰｽﾞ	1.05
	LCW-PD648ｼﾘｰｽﾞ	2.0k
	LCW-RW3624AK	1.3
	LCW-S4424AK	1.0j
	LCW-R6424DVｼﾘｰｽﾞ	1.6
	LCW-Z4408/U	2642
	LCW-R6406U	1.9
	LCW-S4406U	1.0j
	LCW-Y8824ｼﾘｰｽﾞ	1.0a
	LCW-R8432F	1.1
	LCW-R6432	1.9
	LCW-P1210BF	2.0B
	LCW-R1210S	1.1
	LCW-R1210AK	1.1
	LCW-R1210F	1.1
	LCW-R1210DV	1.2
	LCW-R1210DVAK	1.2
	LCW-T1210BSU	2.0E

	LCW-T1210BU	2.0E
	LCW-T1210BAK	2.0B
	LCW-E1210BU	1.01
	LCW-E1210BSU	1.01
	LCW-E1210BAK	1.01
	LCW-E24U2	1.23
	LCW-E24SU2	1.23
	LCW-E24FU2	1.23
	LCW-Y1610AK	1.0F
	LCW-Y1610F	1.0G
	LCW-PN8424SU	1
	LCW-T1610BSU	1.0B
	LCW-T1610BAK	-
	LCW-T1610BFU	1.0A
	LCW-PT8824BU	-
	LCW-R2010BAK	-
	LCW-Y2010BSU	1.0B
	LCW-Y2010BFU	1.0c
	LCW-G2410BAK	6.32
	LCW-G2410BFU	6.32
	LCW-G2410BSU	6.32
	LCW-R2010DVAK	1
	LCW-R2010DVSU	1
	LCW-R2010DVFU	1.1
	LCW-WINU	1.9
	LCW-PTU2	-
	LCW-PEDVU2	1.07
	LCW-S24U2	1.0g
	LCW-S24SU2	1.0g
	LCW-S24FU2	1.0g
	LCW-S24AK	1.0g
	LCW-R20U2	1.3
	LCW-R20FU2	1.3
	LCW-R32AK	-
	LCW-R32U2	-
	LCW-R32SU2	-
	LCW-R32FU2	-
	LCW-T40AK	-
	LCW-T40U2	-
	LCW-T40FU2	-
	LDR-214AK	1.44
	LDR-214F	1.44
	LDR-216AK	1.2
	LDR-216FU2	1.2
	LDR-N106AK	1.29
	LDR-N106FU2	1.29
	LDR-258AK	1.06
	LDR-258FU2	1.06

Copyright © 2002, PIXELA Corp. All rights reserved.

チュートリアル
Step1：ムービーの追加
Step2：メニューの編集
Step3：プレビュー
Step4：作成
リファレンス
はじめに
ご使用になる前に
必ずお読みください
IMxVCDでできること
動作環境
動作についての注意事項
アンインストール
IMxVCDの起動
IMxVCDの終了
スタート画面／画面構成
ナビゲーションバー
メニューレイアウト／画面構成
スタイル設定パネル
ムービーボタン設定パネル
タイトル設定パネル
プレビューと作成／画面構成
プレビューパネル
Video CDの作成（Win）
Video CDイメージの作成（Mac）
環境設定
ダイアログのボタンについて
IMxVCDで扱えるファイル形式
用語解説
対応ドライブ表
ユーザーサポートについて

ユーザーサポートについて

IMxVCDについてのご質問・ご相談は、ユーザーサポートセンターまでお問い合わせください。

ユーザーサポートセンター

株式会社ピクセラ　ユーザーサポートセンター
TEL：（072）224-0181
FAX：（072）224-7177
URL：http://www.imagemixer.com/

受付時間：月曜～日曜　9：00～17：00
（年末年始、祝日、弊社所定休日除く）

〒590-0985
大阪府堺市戎島町4-45-1　ポルタスセンタービル

Copyright © 2002, PIXELA Corp. All rights reserved.